心の安・ は悪政の登達を念さし 心不安動義の状態 心不安動義の状態 心不安動義の状態

難局打開に露

床次氏の挨拶

横田、山崎(達)四田、 月、久原、前田、川村 夜空紅寺館に隠かれ 東京、東藤原郷郷監験會

國論統

意思疏通が必要

中島商相の挨拶

(日曜水)

界 水 鈴 人行發 治代喜本橋 人稱網 縣 武 村 本 人刷印 地番一卅町開公東市連大 社報日洲滿社會式練而行發

のるさみられ早くも職種人民政府は崩壊に瀕してゐるさ像へられると職業と事實上政務を際止してゐる、一方縣代孫氏は司会部を訴述贫南職谷に遭めて近く当を職業と事實上政務を際止してゐる、一方縣代孫氏は司会部を訴述贫南職谷に遭めて近く当

福州死の街と化す

め織州は今や死の館さ化し市内各職店は一律に居を閉れていため市内各所に火災越り市民は恐怖に襲はれ、わ

繋を行つた、即ち本日午後一時期中央軍の靉霰二十五日後國通』中央軍飛行機は本日三度目の

福建政府崩壞

勅語を賜ふ 、臨御

第六十五議會開院式

さし街上人総なく、人民政府及び十九路軍第一七九を高れて逃げ返び城外への避難者八萬人に達

撃機が當地上空に飛

収

薫の

更生に

腸ー

憲政擁護のため

備隊司会官、于正山司会そ

櫻井少佐榮轉赴任

秋山は片手にコップを持つて故

だって僕の様な根友さ交際

冗談がやない、二本や三本

しませんよっ

そんなものには、安なり

意さ急き立てる様な身ぶりな

まれ、では普通何本位召上

瞬頭には特殊機関長

鮮農要望

水利税撤廢を

秦天特電二十六日發〕菱州軍司

奉天驛頭の送迎

11 大長を静職した報告で記述、 五日午後十時愛列車で各方面の 地画電磁気低以来一意無安養地で、なほ同氏は有名な蒙古通で に力をつくし同省をして報告で蔵氏は二十 から能まれてゐるの解低は各方面。 から能まれてゐるの解低は各方面。

様にもなら話いばれの魅んだソワ

智子は二本のビール瓶を車子の

意見交

本民政)各氏参集 ・民政)各氏参集 ・民政)各氏参集 政・民兩黨領袖の懇談會



左の如き挨拶を交した

貫現見江

▲直木倫太郎氏(新任嶉洲國國道 | 高長)同上

(元國道局長) 同上

ますれる。 に かかでは、 を かでである。 は ののである。 は ののである。 は ののである。 は ののである。 は ののである。 のので。 のので。

政黨互に爭ふも

國家民人のため

町田氏の挨拶

男爵のお話の如く憲法の職

兩當局X 他望せぬ理由

新人社員一行五十四名の家族同伴同上

それによっ 工を増すこ 一種の統制 「するものさすれば、満襲經營

米人飛行家、職建な爆撃、福建

角

政府はアメリ

がらんのは、その先どうなつた。 飲合つた事までは判る。

に日本製造具が大流行。

0

だが秋山は自分でご

昭和八年の回顧 特派員 ル ピッ (上)

際の障容は整ひ線が 利民の進水式を が表した。六日

味引渡問題で雲行 塗れてるた

地震線開通式に出席と真に京城で 整へて二十四日夜崎連した浦城村 上理事は経述の罷問節につき左の が観き浦洲國報道の合一問題は 村上理事語る

につきソウエートに抗議すべし。 震ろ自らに野し流感すべしっ 0

大丈夫ですよっ まあいいから松をわいて下

- ビールは何方かと云へば咽喉で味はふ可き形だと思ふな。ぐって咽喉に叩きつける様にしてのんで神気なさい。
智子はコップを草に置いた。

と快ょく感じられたので、智子は を快ょく感じられたので、智子は

一 秋山が半分脈がひを味に読れた。 先続から興味深さうに目を光ちに 先続から興味深さうに目を光ち 木味くもないけざっ

結核魔場療養上著明な 三一下 を服用しつ てや最高の權威あ はざる優秀性を保持で して原質幼稚なる在 効果を收めて等し 信を聞け! 煮取法肝油の遠く及 ある南渡にその真 顧易恢復のため全國 金 一圓五十錢

意は一致し るために顧 の意見 政・民懇談會の收穫 滿、鮮鐵道 元化は

村井〇大学 整轄したので二十七日午後七時三 十分着総行にて来連、二十九日出 十分着総行にて来連、二十九日出 入連入港議だほんこん 丸の主なる 関門司特電二十六日孁』二十八日 ほんこん丸船客

時三十分大連溶外着線定 列車にて來連同日出帆うら 第太郎氏(駐ハルビン内務 下前九時餐はごにて締任 下前九時餐はごにて締任

非常に愉悦だつ

何處に入るんでせっれ、そ から膀胱へつゝぬけです は智子の無邪氣な質問が

其 した。だが電子は、敷郷を前に簡 子の即の中を見信らうまさうに乾 子の即の中を見信らうまさうに乾 なって来る様だった。智子はさうなって来る様だった。智子はさうなって、明 響め面でほんのチョッピリロ 踏ってるる子供の様に、緊張 に含んで舌の上

合がよくて、飲み稲手が愉慢な人



全滿水田經營の 促進を圖る 水利稅撤廢、治水完成

行方を晦す

分左の如心(單位側)

九五四、六一三、七一〇、七四八

の各省別の内外務陸軍海軍各名のの各省別の内外務陸軍海軍を名の

歳出豫算

海、外務

9

得陸空三方館より郷攻撃ななさんさける作戦では二十四日累方館に移戦し、首脳者は全部行方

女の部屋

菊竹氏離京

一九九、三三七、四七五一二九九、三三七、四七五一二八八、五三四、一八八

火公の

が潜をのみ、養を吸って断然を放ってがになる人だから、門出を が潜をのみ、養を吸って断然を放って 押つける様にして持たした。 (49)

リア=店栗名有國金

六木合名會社 東京神出區鍛冶町 振巻東京四八〇番

出資者の一人穂積氏語る

新年祝賀式

御眞影御下賜

番地共命ビルの家主権町 違つた去る二十三日突如水道を停 協議を進めてゐる 番地共命ビルの家主権町 違つた去る二十三日突如水道を停 協議を進めてゐる

共益ビルの店子語る

家市小學校に御下賜になる御武新設された郷殿東七條小學校と

指揮者より行動的十時二十分煙

竹島丸が入港

午前十時迄集合

耐社(全行程約四) 一西廣場-伊勢 一西廣場-伊勢

な選び總指揮の主さのこと

指紋で張寳山と判明

いが大連署の非常線にひつかいり

他張騰第三さ張賀山(『か)さ

日學校、樂隊、青訓 九時大連に入港した 四學校、樂隊、小 少者の主、機械して二十五日午前 の距離は八歩とす の距離は八歩とす の正離は八歩とす にごこと続行に差つかへなきを確認 かめそのま、機械して二十五日午前 かりそのま、機械して二十五日午前 はいまり、一 のものま、機械して二十五日午前 はいまり、一 のものま、機械して二十五日午前 はいまり、一 のものま、機械して二十五日午前 はいまり、一 のものま、機械して二十五日午前 はいまり、一 のものま、機械して二十五日午前 はいまり、一 のものま、機械して二十五日午前

野番をもって低海星歌を動間中で は整職を終り在連甲であったが、 は整職を終り在連甲であったが、 比麼最太子殿下河路誕に際し系説 時二十分より海線戦島(東部に同 日午後七時より海線戦島(東部に同 日午後七時より海線戦島(東部に がて演奏する一般の来場を懸逃す

組織を

が刷新運動起る

機能な指すりながら左の如く離 日本社を訪れ機械家らしき確認な

目下來連中の奉天民藝新報社長徐

在滿鮮人問題放送

であるが鮮人のラヂオ放送はJQ し、大連放送局より「在清照戦人 の)大連放送局より「在清照戦人 のラヂオ放送はJQ

AK最級のこさであると

改革

動車で在版中の最前に挟拗すべる職僚者にも総と顧客上陸後直に印象を上陸後直に印

能の働き盛りであるが夫人同伴士 所扱に補せられた人で本年三十九 所扱に補せられた人で本年三十九

新館会社天津定期航路を設作品 は二十四日午前七時天津出駅台湾 は二十四日午前七時天津出駅台湾

和白輝 総特揮者 紅 摩 関節指揮者 空色輝 博令 空色輝 博令 東大腿銀谷出身速信管神戸香港の東大腿銀谷出身速標件移向長の後任さらて紫鞭した波響信氏は大正十年とて紫鞭した波響信氏は大正十年との後任さ てゐる由

在郷軍人會、官公衙献詩、樂 な、各剛詩、一般参加者、區 族及町內族 族及町內族 大野連總指揮者及各國營指揮 者の徽章左の如こ

渡邊氏來任

廿九日午前十時から

お正月のお準備は

浪華洋行

机旗行列

0

目

る

・入・搭給御際場店西 こ町河三角連大 セカルセ語号

順、撫順、奉天、新京、ハルビン) 日本郵船出張所(大連市山縣通り) 日本郵船出張所(大連市山縣通り) 大連より の近道! 最短連絡航路開始 長崎鹿兒島

被害者泣かせ

の出つこけない、からいふこさか

十回講演な致しました、九月十十回講演な致しました、茂端以昨夜大連に参りました、渡端以

四零下六 順零度

各地温度

常野力夫氏は駐滿軍隊及び至滿甲探機家さして世界に知られてゐる

海外事情の

話二二三五九番

天気予報

電話開通しました

森本寅吉氏は

層の御引立な観上げます

講演行脚

探檢家菅野氏

千なり

北西の風晴一時

臓品が出ぬ

て警察の目を避け、仕事は書間空一次して歌響な生活をせずき追の家

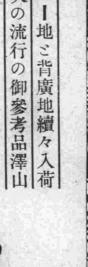
着って沈して自分

家に歸って居り非

被害者が騒ぎ出

解庸廣告 相限可解庸廣告 中國與解析數數に有名十二月十七 中國與解析數數に有名十二月十七 中國與解析數數に有名十二月十七 中國與解析數數に有名十二月十七 知新堂印房 時計半額特売 +1月1839 某商店整理品 +1月1837 **宮崎尚明堂**

活版·石版·寫真版



新年の御婦人用品 接圖接接接接接接接

香 ハ 靴 絹 ハ 肌 手 毛 シ ン 皮ョ カ チ 脚 パ ョー

行诗

一気つた。が、五郎兵衛は強。

五郎、拙者はもうことから身を

なアに、これしきに、弱氣を出

一の据るもの斬りの名人はどう

善鬼惡鬼

(299)

江

郎兵帯は、品川口の方まで逃げの。 をれたつたつて、松原瀬八さ嘉五 ・

飛び下りるには、そこより外に道

づれもしつかりで結びなほした。

二人は谷中に谷質った刀を、

よけて、演漫へ飛び下りるには斜っ

皿は血を招くつ

石垣は品川添ひの覆湯につづい 明川の漢つづき

りらしいなアー てれだから、こんな思いかして 野の山内し 云ひ甲酸したく

篇麗壯華豪の高最上地る

Ta 指角あれまでにつけた火だつ 丸の内の方はご 松原は石垣のふちから、 ・困難を加へてゐる。

るほど、どうにもならなかつた。 思い切って飛び下りや あせればあせ

が、何しろ片腕の五郎兵衛に。 が、何しろ片腕の五郎兵衛に。 が、何しろ片腕の五郎兵衛に。



「四十二番街」及び同「実ふ巨人」を上映の豫定である 第二松竹館に沙河口劇場が

の種のやうに、波打除へ輪び落ちて、相前後して石垣から手をはな 記以外に各社洋ボル加へ正月番組 三十本を契約する等從來の八社候 で要に洋土町でしての面目を要様で で要に洋土町でしての面目を要様である。 である。 新春映畵 入連映畵街 聴方の満潮が、

新春からの新らしき流行

若人のパンツ

BLACK CAT

ロード

この上は這びつゞけるのに、いよ くづらにか、つた。 東がや、自みかけたので、もう 五郎兵衛は、恋びつゞけたのだ。

五郎兵衛は、忍びかへした切り

て、石域の横腹を這び

十間の騒だりを五間にちどめてや

「寅の颏(午前四)

る成ンヨ ヒツ

發賣元

完全濕布

田。

病

知 ら氣 冷

知

らえ

て飛ぶんだ。それより仕方がな「ダメださいふのなら、死を決し 震場で息を引きてるやうなこ

へ断さばしてくれつ。

大連若狹町三(西通入口) 医学博士 郎







盤

(星送ケロタカ)





阪東妻三郎主演:

原作吉川

大下の盆林が御用盗組織し

大ない、にも す對貧!のけ

館

新

春

封

切

名

畵

陣

(=)

原作戶川貞雄·監督東坊城恭長 大猛獣使ひビー ")

月田 主演 郎の大共演

巻七全版聲發い白面もてと

ーキートルーオ **誕演丸** 彦幹田長 海希望の方は御野会日本話題の中心たる 命

のンリプツヤチ 將 大 の 街 得獲權給配卷八聲發全

一店 隨 醫學博士 森本辩之 大連市大山通三越降り 山区 電話五三七 0









本年度最新型·多數入荷

・・・・・五球式より九球式迄 •••••三球式•四球式迄 ・・・・・{¥25 の大衆品より ¥215 の 楽華品迄

御試體數迎 ラヂオ全般・電氣蓄音器 强力增幅器·其

最古の店 ...最新の技術 商 大連市伊勢河 秦天平安通 新京 敦 町 [電四二五七] [電二四八九] [電三九〇七]



賣販でに合組費消・店貸百・店計時・店品粧化・店貨雑流一の所る到

ライカカメラ モデル皿(シヤッター 「赤クョリー 500 チクマデ) ¥ 360.0039

更に偉力を増大せる

D 型(シヤッター10計グョリー 500計グマギ)

¥310.00ay

¥ 230.00m カタログ進呈

全滿有名寫填材料店又小 大連大山通 **落言古 洋 行**

(聖路巡)日本橋薬局 范 連鎖街 御菓子は

御

佛檀

•

佛

狊

施痛でせ

1

喜人屋

3999

くし欧組間題さいふ降のて海い大飛騰を明してゐた矢先、はし

この外配儀が大き~~に繋行されたの五千萬間人を 第三十六次の三千五百萬間、繁三十六次の三千五百萬間、繁三十六次の三千五百萬間、

鐵道工事を中心に

ザツと一億圓

拂込ご社債で九千萬

る、これで年延以來合能六千萬国 たわけで、自然これが滿颗を中心 ためけで、自然これが滿颗を中心

特産漸〜出廻る

相場低落して農民困惑

电 發動 熱 機

平。至馬力

結氷お

金の投下によって夥しい物質が消のの強處に慰棄の波を立たせて居ると

回見歌(新農靈遊の敷設工製は変 の如きも景瀬島進の一半を手襲つ の如きも景瀬島進の一半を手襲つ で居るが、これ等諸事窓を合して で居るが、これ等諸事窓を合して で居るが、これ等諸事窓を合して

拉濱線開通ご

直通扱準備

國際が關係筋と折衝

進出 を阻まれ至うごて朝

会:神のゴールドラッシュ、それは一九三三年の世根を製造する 情好の一話様であったが、その結 があったが、その結

なってゐるさか、其他いなってゐるさか、其他い

影を沒して る世界の金

ルコ艦隊には四千萬乃至五千萬ド

それを法定金相場

進出 を阻まれ至うじて郷 チェ粗製ビッチを展別することが 標市場を張つてあるだけで、満蟹 困難なると、 良税によるは野外闕 地で道路舗要用の標製ビッチの製 後撫願および製山の埋産に伴ひビッチでとたために満級ビッチの製造商も増加するのでそれ ためにというものであるが、 草にビッチでとたために満級ビッチを展別が なったものである。 しかし満級ビッチの製造商も増加するのでそれ たけに粉楽の打験も大きくなるの だけに粉楽の打験も大きくなるの だけに粉楽の打験も大きくなるの だけに粉楽の打りました。 では、 一般では、 では、 一般では、 大学にといて生活必需能に換へ市場に悪く で購買力に及ぼす終票も大きく高 変に比すると終一元以上の低添 変は昨年一数二元だつた、大豆は一 変は昨年一数二元だつたが、本年 は一元五十銭に下漆票も大きく高 で購買力に及ぼす終票も大きく高 で購買力に及ぼす終票も大きく高 で開買力に及びす終票を表するに至った。

五億事もあらうか」こ見機つてあたい金は世界中で一億五千萬乃至一ない金は世界中で一億五千萬乃至一ない金は世界中で一億五千萬乃至一ない金は世界中で一億五千萬乃至一

は幾失し遊戲された金は合能五億以外の用途のために使用せられ或

オンスさ見積つてゐるが 三千六百五十六萬三千三百二十九

硫安統制計畫

米穀統制法

かるに滞難ピッチは燃炭製造用になった一家を見し

東京二十六日養電」米数減制法 による米質入申込は累款三百三十 大十 孫四 平)に整ら、今年中に 大十 孫四 平)に整ら、今年中に されがため資金四千五百萬個を要 これがため資金四千五百萬個を要 で、農家がこの際軸込を念 がは地で総職法の破滅を描くこと がは地で総職法の破滅を描くこと 懸念さる

こた (單位圓 合印減)

不味商狀一轉

買氣擡頭

昨今の麥粉市況

年八分据置

今期配當

り同社重役室に於て定時株主總倉南滿電氣倉社では二十六日正午よ

通遼の積缺金

日印

最終

問題に當面

表部愼重な態度

償還方針協議 三年間に完了する 一、返濟期間を三ケ年に引ったケー、返濟期間を三ケ年に分ち六ケーの第一期さらで三ケ年に亘つって返済する 集し食識を開き左の如き決議をな

◆・・そこで本来ならすぐ料金値下げ要求の難でも擦睡する響だが が送月擴大されるし、自然擦難が送月擴大されるし、自然擦難 がはりも同社の今後はその燃業網 が送月擴大されるし、自然擦難 が送りが送りが送りができない。

のされの土地はも進展せればな ちの際には格別の要されの土地はも進展せればな がちこの方面に充骸せればな

東 営 市 歌 弱 神系外材料はクリスマスで入報なく 地四分三安ミ反落を入れたので當 市も利喰び人氣で四五十銭安と下

0

を執ってゐる 兩者强硬 意見一致 未し

場電

況

事さなつた、翻覧は、 一致を見るに至らす、 部でも選呼に申園の主法 に発えるので意見の一致・ 大学を遂げる。選出が 銀塊及為 (最初銀塊、八片云分二 同・余物・八片云分二 同・余物・八片云分二 正質銀塊、四田上云分三 工質銀塊、四田上云分三 エ質銀塊、四田上云分三 エザルケー エザ

諸野 出来た次第で、これを要するに前 即の資金が振るをして使用が で、これを要するに前 の資金が振るをして使用が は、これを要するに前

大阪期米 前場引 可記 コニュー 新品新株

意期 10至0 11至0 11至11日 密付 高値 安値 大町 密付 高値 安値 大町

| 養|

東京 は 10~20 10~2

新野金 現物 110°110 110°110 20°20 1分、九 沿線各地の御用命は 最寄店所 へ… 輸

國際

大連市山縣通り

幣票

(奉天)

大連市奥町十六番地大連市奥町十六番地

彩文 **线** 奥 地

10年,10年

な當相らかだんてついなさが女も息・迄終らか初

を狂動活のドイロ

廿九日まで **光** 二十錢

要すの立方形の中にコッソリスをが し、選続されたり、或は装飾記等 す、選続されたり、或は装飾記等 す、選続されたり、或は装飾記等 が、選続されたり、或は装飾記等 かってるた金は四十億が至れ十億ド かってるた金は四十億が至れ十億ド がってるた金は四十億が至れ十億ド がってるた金は四十億が至れ十億ド がってるた金は四十億が至れ十億ド がってるた金は四十億が至れ十億ド 界金磨線は漸く四十フィート足ら 七セントで計算すると質に百十

なものさならう。

● 「いっと」という。
● 「いっと」という。
● 「いっと」という。
● 「いっと」をいっている。
● 「いっと」という。
● 「

◆…この外一番多く てお印度では飾り物や で約廿億升、その他の で約十億十十年の他の

…これに虚迹までの分を合せ「種の金を持つてゐた、フランスの」へさ見積つてゐるが ◆…ヨーロッパでは王族がこの一次百五十六萬三千三百二十九 一 部)の用に供せられたものである

電燈収入 170m170元 20 21元元 20 21元

滿電今期業績

劃期的增大

滿洲

收支共に異常な膨脹

六日大連商工會議所で

自立協議会職催に至る につき報告を遂げ、職 にできる 二十六日午前十時より里原中央試験所とおいて開催。

「関東郷より日下内移

「西工課長、共土技師室
「東原中央試験所長」
「基長、具瀬技術協工場長、具瀬技術協工場長、具瀬技術協工場長、大土技師室
「大徳春蔵氏、大・

勝正會 一大名の委
は一代することに決し での如く 下内称原長を振吹、参
ま長指名の が演しては創立委
最長に日

○ 埃物 前場(銀址)

○ 埃物 前場(銀址)

大豆(探抄
出來高 三百車
出來高 三百車
出來高 三百車

和 一一三五 一二三五 一 二 九二 九二 〇 一 二 九二 〇 一 二 九二 〇 一 七 九 〇 一 七 九 〇 一 本 二 〇 八 〇 二 〇 八 〇 株 六十一圓四十錢 株(强保合)

株 大阪の定期は休日前 大阪のである。 大阪

上海情報クリスマスに付休場

出來高 五十梱 出來高 五十梱 出來高 五十梱

高 九萬枚

綿糸低落

※ 高(廿三日) ※ 高(廿三日) ※ 高(廿三日) ※ 高(廿三日) M O O O 枚 五七〇枚 八 O 二〇枚 一 二七〇枚

恩赦奏請

首相法相協議

製下御生誕に對する質表夫々左の 製下御生誕に對する質表夫々左の 到し

關東廳豫算

總額二千三百萬圓

司法當局準備急ぐ

御親書御野窓に明治以來之が初め め佛譯は同燈託山日彦展氏に下命 特に佛臘西語を附する窓で報語の 特に佛臘西語を附する窓で報語の 使より各元首に本宝の客 をし、選定中で外移省を終て大公 をある。 をいる、要ぶ画は変際深き三十ケ をより各元首に本宝の客

は貴を素素

【東京廿六日發國通】大蔵冷登表の建筑線要中に示された九年度に おける淅州事件製は左の如も(単

大藏省所管 海軍省所管 衛軍省所管

10,000,000

皇太子殿下御生誕

御披露の御親書

1000、全世八八〇、〇〇〇千圓 東張行賞資金公儀四八、〇〇〇千圓 東張行賞資金公儀四八、〇〇〇千圓 東張行賞資金公儀四八、〇〇〇千圓 東張行賞資金公儀四八、〇〇〇千圓 東張行賞資金公儀四八、〇〇〇千圓 東京行賞資金公儀四八、〇〇〇千圓 東京行賞資金公儀の一八、〇〇〇千圓 東京行賞資金公儀の一八、〇〇〇千圓 東京行賞資金公儀の一八、〇〇〇千圓 東京行賞で表して漢明公信を表して満洲 東京行賞で表して漢明公信を表して満洲 東京行賞で表して漢明公信を表して満洲 東京行賞である。

年度末總額九十

國から育ての親さして墓はれ巡に、東京二十六日養國通》新幾滿洲

氏が決定、近く襲箭仰せ付けら

公債市場

置正後活況を呈せん

*ボンド拂拒否事件

新語新問題字典

*小林氏の大芝居?

*活動期の番町會

情報部組織改革

・分科規定改正案成る

經濟教授影繪(斯爾大) 漫畫家阪本 牙經濟教授以於繪(斯爾大) 漫畫家阪本 牙經五鳥粵講師

昭和肥料川崎工場參觀記 齊 寫 眞 畵

數

襲爵辭退

の程選定家督相續人

各國皇帝及び元首に御發送

一政會議の産物

土井權大代議士

任京都帝大教授 任京都帝大教授 任京都帝大教授

議士土井権大氏は驚内の

電場管理法の の意志により武藤家は襲橋せざる破行すべく既 一代率族論の主張者であつにがそ でいる の意志により武藤家は襲橋できる

さなり二十六日宮内省よりその

小村侯近く襲爵

衆議院提出案

"農家負擔調查會』生る

きのふ定例閣議に附議決定

欧衆議院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス 衆議院に對し

を排写したるに野も陛下は御祭神院 関間に於て天皇陛下に理識同日贈 を対し、明のた勅語に野する奉答文

敬禮か嘉ス

貢族院に對し

ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告朕茲ニ帝國議會開院ノ式テ行 文景誠恐誠惶 鳥骸を養誕せむここを期て臣文

賜はりたる勅語左の如も

御嘉納あらせらる

と信里審議協養の任を場と以て
対話が賜ふ臣等護で叡旨を奉禮
祭典を行はせられ優遇なる
祭史を行けせられ優遇なる
孫教聖文武天皇陛下に上奏す 奉答文並に賀表文 貴衆兩院本會議で可決 車潤親臨して爰に第六十五回帝恭く惟るに 衆議院奉答文左の

を脱する議員の態懐が院内に避れ を脱する議員の態懐が院内に避れ で、関院式幣日は特に願かな空氣 が議場の内外に満ちてゐる人殊に

す貿易統制

新に法律制定の準備

所行费 地番一冊町園公東市連大

社報日洲滿縣

香〇六連大座口替振

(刊日)

人物語に

法的解消運動がなければやがて

直接行動の政策解消が行はれるで 會の儘さあつて巴むを得了跳友會 あらう我をはそれを要慮したの

意見接近は喜ばし

張繼氏上海で語る

、西南派

まった、被禁程度末に不明だが爆発を来て、被禁程度を発展を表した。 大一人通らす極度の恐怖振撼にある一は人の子一人通らす極度の恐怖振撼にあ

乘込操縦者は

米人教官か

支那人にはない手際

た、被黙程度未だ不明だが爆発を接下し午後二時中郷く飛

福州城は恐怖の街

共産派を重用

居留邦人戰々兢々

まつてはごうか」さ流面目に無井 いふが我々は静職に反野だ思ひ止

生奉殿の議事だけ▲秋田議長は特 生奉殿の議事だけ▲秋田議長は特

長臣秋田清謹て奏すを記に酬むこさを期て衆議院議

の至に張くす師で上奏撃費すなく関連益々固し、臣文階恐悦なく関連益々固し、臣文階恐悦が

旅務省から登表されたがそれによ を定を終り二十六日の際議で決定。るものは左の通り とた際東郷九年度職第は二十六日 、高とのは左の通り に、三二七四 、一二十六日の際議で決定。るものは左の通り で、ここ七四 、一二十六日の際議で決定。

松岡氏の辭任 けム衆議院上程 けかの

滿洲事件費

九年度一億六千萬圓

つたものである ・ 第二課を歐米關係さしてゐた 第三課 現在の庶務に加ふるに國 のに於ける外変知識の事務をなす 第三課 現在の庶務に加ふるに國 のに於ける外変知識の事務をなす 指導をなす 指導をなす

報告のため歸國する米大使ご



八經濟

特價六十錢(送與十十段一年



趣味の漆器座談會品席者

□龍舎氏◆其他□龍舎氏◆河西響太郎氏◆田中號三郎氏◆故原六郎氏◆故廳村

調査部

山宗月氏•〈象禪漆器店主〉西村英太郡氏(東京美術學校教授)公角紫水氏•〈女士〉榜原銀次郎氏•〈作川宗家〉市川三升氏•〈



讀者出題











特輯

興安省產業狀況

【興安總署の調査】

ある、これは最も恐るべき現象がは我々の内部に現はれたので、私にはなっておることである。これであることである。

會を開き伊藤幹事長以下軍隊機能

役員會

結善處せよ」その激

大豆聢

関係、資本主義、社會主義の思った。家賃の問題は需給の經濟

和し、家賃品騰ル牽制せん意あさ市營住宅を作つて住宅離な緩

いったのいて歩行致し もましたにめに現今は いったのに現今は

地でた人々には幾分の同様を致いれて居ります。如何に世間幸い

能様へ切に御願か致す水象であ

高多の國難に人性で 人性で

基教の残渣放逐

祭の一つである、而もそれは

公共剛體の政治さ

0

說

一鐵路收用補償に

「債一千餘萬圓發行

満洲國財界に好影響

の當人に無の輩で

陸級高等官三等(各通)

蘇聯邦における 反革命運動

共産黨、全貌を發表 彼等の目的は外國干渉を誘導し

靖安軍徵兵成績 五百名に試驗的訓

陸叙高等官一等(各通)

關東鹽事務官

『用度事務所』の新生

幹部人事もほぶ内定

事務膨脹に伴ひ

開東賦高等女學校教諭 開東賦高等女學校教諭 前田政治郎 五級作下賜 編萱 庫三 .

一 九級條下賜 開東聽事務官 一 九級條下賜

福島敏之助 際東鵬法院判官

鹽原時三郎 大和田彌一

關東聽遞信副事務官 沿信二

を無尾の政府

昭和八年陸軍大演習之砌

本

營

市

尤

内地株好えず

况(计六世)

當市軟弱

出來高 百里上 1 出來高 百里上 1 次 引 也来高 百五十車出來高 百五十車出來高 二十車 出來高 二十車 出來高 二十車 出來高 二十車 出來高 二十車 出來高 一度五千枚 上來高 九百和 上來高 九百和 上來高 九百和 上來高 九百和

保合閑散

多事・鹿野千代組

引中寄引寄 借

事 編海 祭 次 耶 工任

關東歐御指定

文晁堂表具店

寄飯 取 高

豆油は不申、高粱は強保合

間山には花炭の露頭を

本省内の森林は大興安領及

森林概況

麻袋 保合

一般の地帯であって立木地は大線東 分省内線五八、八〇〇平方料、西 名内線八、〇〇〇平方料、南分 名内線八、〇〇〇平方料、南分 名内線八、〇〇〇平方料、南分 名内線八、〇〇〇平方料、南分

には砂金の採集盛ん

新

世

の木類(赤陽)等の間種が数へら

省内地下埋藏郷産の種類及び埋

3 7 界唯 自止 即 办: 吸 完 入金式に

SARETY FILLING

白米相場は 連鎖街の問屋大島屋

電話二一六〇二番

更

伊

勢町九九九

品質升目確實 電ニニー〇〇番

發賣元 電話をあっ 四二番店

御用酒之光榮 連 鐵市監部通

?すて何如 0 春の様な室内でのお年越御家族と御一所に 室内から一望「大連灣の眞帆片帆 遼東ホテルが好適 遼東ホテ 大連大

'a: ⟨₽>

▲爆躍投下に味を辿めた中央軍、

發寶元 合資 清 20日 2 水西

一唯下夫

査に於て榮譽ある最高位に入選し今春、農林省の動力精米機比較審 揚機として絕議を博し本機の整價 混砂米禁止に就ては最優秀の無砂 六月一日より北海道に施行されし

威と共に加ふ洵に「天下唯一」なり 清水式無精狀容機

コンリメ・ロアイヤル

を付いてきい。お風呂の中に 郷使用なきい。お風呂の中に 郷を相数に入れて沸か

その皮はいろいろに利用出來 霊柑の皮の外皮をうすくはぎなり澤山君上られますが、 もつよくなめらかになります新年近くなると霊柑も美味し る様な事がありませんし皮膚

蜜柑の皮の利用法

輕い咳など直で癒ります

辛味にしても食慾を増します

します。蜜柑の皮を糸に通し

いぶせば此上ない較いぶしに

その後知人のすゝめでお灸に通ひその後知人のすゝめでお灸に通ひ

やうな嫉俗はございますまいか。

止めましたこころが叉元の際に揺ばかり灸治なつづけこの四、五日

にきのあるものですが、その他家の場合においては年齢によつて略の場合においては年齢によつて略が失く充分

の一時間が全三時間は電製によつ の一時間が全三時間は電製によつ

小兒の睡眠時間は個人能

いたなかとけ いたなかおき いたなかおき いたなかおき いたなかおき

でしますが一性小泉遊じごの位睡版 がなさらせたらばよいでせうか、斯 が様な問題は何處の御家庭でもある には第一になべるべき事でありよい では、本でいるできまであります。

睡眠時間をさつたらばよ

秋子焼(五人前)

新春の鷄料理

泰東園

Œ

胡椒、セリ酒で味んつけスープ川は分けパセリーな少も浮がせてすったかます。

「なったところ時位でその眠りは深 「なったいころの時は空間、不快、 のでたいころの時は空間、不快、 のでたいころの時は空間、不快、 のでないころのでは、ない。 のでないころのでは、ない。 のでないころのでは、ない。 のでは、ない。 のでは、 のでは、

勇氣百倍

村井神明高女長談

日

した。要い間お作ら申し上げたメ 歌のけに親王様の御誕生さきいてはな ぶの 御歌事で こっ の御歌事で こっ の御歌事で こっ の

限りない慶び

あまりに

國民の意氣も引立ちませう

庭

の店

なよろこびでしたので全朝取取す なよろこびでしたので全朝取取す ではあまり大き

・ が近いさうけたまつてからは各婦・ ケッが近いさうけたまつてからは各婦・

中日の日あれて全国院がお待ち申

本日の日あれて全国院がお待ち申

本日の日あれて全国院がお待ち申

本日の日あれて全国院がお待ち申

ゆるぎなき

日の本の礎

岡內羽衣高女長談

この使き日にこの既範に適か息子 この使き日にこの既範に適か息子 本の國連もいよく 〜 築た行くここ本の國連もいよく 〜 築た行くここ

日の皇室

御誕生の御慶び

全市に漲る歡喜

石川一中校長談 わが画がかうして皇室のおよろこ ががすなはち画民のよろこのであ まなこのであ 國の民さして生な事けた事に限り ひのない國體であり、私共がその らうき存じます。それにつけても ないよろこびで感謝をおぼえるの



未だ公けのお知らせは受けません が影流をお動き遊ばす新皇子の御郷なるこび中上げます。非常時の壁で何さなく演雲におほけれたやうな影響で何さなく演雲におほけれたやうな影響といるかもこのよろこびに一振されて、やがて来る鏡がしい新年と共にいよくとのなりに一振されて、やがて来る鏡がしい新年と共にいよくとの およろこび申上げるにもあまりに大きなよろこびです、 長い間お待ち軽上げた親王様の御証もを逃へて、上御皇室の御よろこびは軽するおそれ多いこさながら、下國民のよろこびも派他に較べるものもない次繁です。われく下々の者 の家庭でさへ女の子ばかりで男の の家庭でさへ女の子ばかりで男の



「遠砧」等小笠原 「遠砧」等小笠原 上接七時四十分 上ででする。 「東京本山

榮え行く

品

答

步步 步 金 銀44

朝 日 同 リバイバルサ本入 同 オーシス 同 ミューズ 同 スピヤー (Manager)

位は祖宗の皇統にもて男系の男子皇室典範の第一條に「大日本國皇

丸山二中校長談

れ、又常に睡膨の塊販正しいのは れ、又常に睡膨の塊販正しいのは 、繁養不良、呼吸器疾患、鼻疾 、紫養不良、呼吸器疾患、鼻疾 、紫養不良、呼吸器疾患、鼻疾 日覺めるさいふ様になり す。食事で睡眠の殿智懺は小兒聯 巧者の宮松豊 ・一種に養成されるものでありま めな得意させ ・一種に養成されるものでありま めな得意させ ・一種に養成されるものでありま めな得意させ ・一種に養成されるものでありま めな得意させ はなければなりません。健康な場合でも睡眠は智慣によって良くもなるものでありまして様でありますが見機の解いたといって良くもない。といっているの生れた時から始れます場合は、いっているのでありまして様で、

腰が痛んで寝 ましたが四月頭から縮み時々戻に就いてあましたが四月頭から縮み時々戻に就いてあましたが四月頭から縮みが一層激 なりました。腎臓に診せましたら はりました。腎臓に診せましたら なりました。腎臓に診せましたら か て \$

《答》並治醫が脊髓の病類ださ かも知れません

せんが、お灸て整候するこころ

ホワイト ホース

◆ロビンリンをより・音田越二海|◆文藝時評・豐島風志雄

未發表遺稿

◇或科學者。生活斷片(於語為羅麗)矢島 旅

◇文學者の生活態度[☆☆☆☆]長谷川加是閑

七六同同八九玉玉玉銀

入際選賞 少年の果實 竹

ジイドに関づノオトー ۴ 會見

アンドレ・ジイドの道・エレンブルグ **記**……芹澤光治良 堀口 大學

◆簡の子供・相原薬へ◆原北大學内の文學運動へ◆原北大學内の文學運動へ 劇の父ボオマルシエ

主役の思い出 ◆「作品」の 會・三原審夫 ◆入選の 感想・竹森一男 ○ (詩) 春 泥・菱山修三 山本安英 -長谷川 龍膽寺 岸田國士 伸雄 振替東京八四〇二番改造社 特價八拾錢

◇打磨子としての文盛子(世界の歌舞)谷川

微三

阿部知二

直木 三十五



越せる偉大な、童話の發目



關東煮を

うまい

(除本) 及元 字 3 (除 令) 一通正大印刷沙建大

高島胤卿先生 定應需求連方部長 運信艦 運信艦

定評ある

よせなべ さくら鮨

常盤備浪速 始めまし 振替大連三五七一番 チ裁針ヤ縫・コ具紐

福印



軍用犬協會發會式

遼陽にて

を は で が その 原 強いて 見る が その 原 強いて 見る が その 原 強いて も が その 原 強いて 見る が その 原 強いて 見る が その 原 強いて 見る が その 原 強いて 見る

野菜類は二割乃至四割騰貴

最近、奉天の諸物價

やむなく値上げなしてゐること
か時用の産出者は利益の採算上、
・昨年より苦力質が高くなり苦

上る鮮魚

合のよいこさで今後はより機械

な元氣で新職業を喜んでゐる、 なても除隊兵の採用は双方さも

ス社戯の窓際兵は唯く続は捨て 大社戯の窓際兵は唯く続は捨て 大社戯の窓際兵は唯く続は 大社戯の窓際兵は唯く続は 大社戯の窓際兵は他で見たがこの これる他力の保持者さいふ鉱か には、 になる他力の保持者さいふ鉱か には、 になる他力の保持者さいふ鉱か には、 になる他力の保持者さいふ鉱か には、 になる他力の保持者さいる。 になる他力の保持者さいる。 になる他力の保持者さいる。 になる他力の保持者さいる。 になる他力の保持者さいる。 になる。 にな。 になる。 にな。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 にな。 になる。 になる。 になる。 にな。 になる。 になる。 にな。 にな。 になる。 にな。

新京誠忠碑前の國旗掲揚式、新京西公園歌品牌前の大風族は新年を四

妻を疑ふ氣は

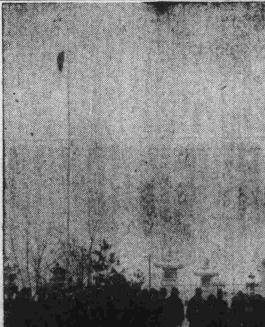
少しもない

釜山マリヤ殺し事件につき

大橋北鮮運輸課長談

白半分に囃し立て、居るが思は白半分に囃し立くな災難を蒙つて居る者に取って贈分迷惑であり、世間のかまず、しかし正しい者は、何時かその正しさが明かに示される日が來るしてもりなず失端はその日を待つてもりなず大端は

一角旅は対が代華唱神に筆頭部と離へつた「宮貫は厳忠禅前の扱うの程中、敵、女學校生徒各談響百餘名奏集と満日白雲中に日の



田舍の百姓さん

就職線を爆破し 大突貫

土産話もその儘の滿期除隊兵 満洲國に踏み止る

就職に盛力をなすこさとなった。 満年方面で連絡協議して除除兵の 親日思想が驚戦しまるさころ日滿般の光り峰地に散して明日全く王道の光り峰地に散して明日全く王道の光り峰地に散して明日全く

エーダンスホール 宿舎に何者か忍。 エーダンスホール宿舎に何者か忍。

宿舍から盗む

を器取逃走せる犯人あり、脳出に収、トランク等十些監賞格數百圓

この頃の

10世方の密林中の温泉で、の楽草で、の楽草で

中學校卒業式 營口水產高級

爆竹差支へなし

治安成った錦州に

製造販賣を許可

う線道のやうにこんなに大 機能さんの鑑賞よろしくも 機能さんの鑑賞よろしくも

の自然要生地であるのでは数率の関係では要率の機能を整備を開いて展示に対して展示に対して展示に対して展示に対して展示に対して展示に対して展示に対して表現に対して展示に対して表現に対して表現に対して表現に対して表現に対して表現がある。

一萬線圏に上つてあるがこの内ののでは、対してあるがこの内ののでは、対して表現が関された金額は、対して表現が、対しないが、対して表現が、対して表現が、対して表現が、対して表現が、対して表現が、対して表現が、対しなが、対しまれば、対しないが、対しまれば、対しないが、対しまれば、対しないが、対しまれば、まれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、まれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、まれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、まれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、対しまれば、ま

解熱鎮痛新剤

•

億金四十銭

四平街署員の 祝盃いや高し 新京脱獄犯人

『無州』満洲事塾物野以来爆竹を打ち鳴らす事はその電響に は壁を繰りむて距脱に乗ぜらる、處わるにより此の一年間さ 云ふもの之れが製造ならびに打ち鳴らす事は治安管禁上かた く厳寒されてゐたがこれが為め場竹製造ならびに脱資者は大 が整を影り中には餓鹿の危機に瀕せる製者も続くない機数な 力をもから製造服費の転換もあり織州では治安管禁上かた を表する。

日、從來の憧憬を長期に真り禁止し做く事は必ずしも策の得ので各地から繁遊眠難の転願もあり線州では治安而よして利用を看出していました。

事も計す事さなつた。目下右點造版實業者院にヨリ

電数職人と席志以下底載二十名な に職へ出てど自職へころ鑑賞東飲食店王化塾方の離さ 合とた疑照に衛替へて環境国家を乗り越え手にく一段 肉 り支那服に衛替へて環境国家を乗り越え手にく一段 肉 り支那服に衛替へて環境のである。 上げ現金二十五圓、灰瓢三十點。 と辞職を引数いて離手小手に練っ を観入し席書以下店覧二十名を 解した。 解した。 のでは、 のでは、

痛頭つねぜか
の しぶ しふ
く効く良にみ痛
は冷寒後年日 連大 元歳後

各也

第一回配本海軍篇によって、容易敵は南から來るのか北から來るのか北から來るのか北から來るのか北から來るのか北から來るののか。 この事情が分らないで安閑のか。 この事情が分らないで安閑 申本全集の 本月末

東して非常時の實 も間には合はない。全國民一致結かもお仕舞ひだ。その時に慌てい カンと一般好まつたらもう何も

がは、至島朝末にだけしてあ

親日思想高潮、日本語熱勃興

ハの稽古

血目新たな遼西一帶

を呈してゐたが、熱神聖戦を整機が入の谿を絶つくらゐ不無味な感

八時間焼く

前零時出火同八時に至り

府の富家金基盤氏の經營に係る施松木供給の主要要材所である灌漑機大大な始め新館鑑道の

る右側執奏などふ る右側執奏などふ る右側執奏などふ る右側執奏などふ 石田侍從武官 廿三日南下

【安東】親王殿下河路聡輝慶事の 常日二十三日宏東領事館において 常日二十三日宏東領事館において は岡本領事の名により直に宮内省 大部職宛左の如き御祝納執奏方な 安東の慶祝

率3右御執奏を召ふ 変東領事岡本一策 園の學

順によって

申込方法は極めて簡単

花形とて當面問 題。人、廣田外相



7年成果の設計と制水作

連鎖所カンノ洋家具店

后へ

越山 前通

大連伊勢町

糸は

趣味のコー

トヒー店

티

沿線の御方は振替大連三元芸者で市内の御方は電話六六〇六番へ 大連市但馬町六番地

(不)

絶好の贈答品 COMPANY 中打入化粧凾



販 獎 花

(七)

後にて不治の病、鮑患者御五年以来十

海北京 () 「海南下野品() 一十六日 () 「東大京 () 「東京 () 」 () 「東京 () 「東京 () 「東京 () 」 () 「東京 () 「東京 () 「東京 () 」 () 「東京 () 」 () 「東京 () 「東京 () 「東京 () 」 () 「東京 () 「東京 () 」 () 「東京 () 「東京 () 」 () 「東京 () 「東京 () 」 () 「東京 () 「東京 () 」 () 「東京 () 「東京 () 」 () 「東京 () 」 () 「東京 () 「東京 () 」 () 「東京 () 「東京 () 」 () 「東京 () 「東京 () 」 () 「東京 () 「東京 () 」 () 「東京 () 「東京 () 」 ()

九段坂に建設の計畫

八會館

からさ日満婦人の融和関係を組織すべく、元からさ日満婦人の融和関係を組織すべい機関をある、一方日午後四時から九段像行乱で観点機会を入ま有機関さして管膜には婦人を優合、総会のないのでは、一方のでは、一方のでは、

の奉祝行事

授與さる

親善を象徴する

彌深き御仁

飛行隊の勇士(左端が藤田隊長)

…儚く逝いた中田さんに

父を思ひ悔恨の涙更にあら

苛責の鬼

の闇

遅かつた患者の厚志

皇太后陛下より

満洲の咽喉を扼 好成績の上臨檢

電車停留所

間

価

長驅、空襲を敢行せる爆撃隊

(可認物便郵種三第)

空中に亂舞する

赤青の弧線

月光 に舞く波の姿は地上で ルに一波の上二十七日午後五時再見ても見事なものだが、空中か び愛機に搭乗、を配減を飛行を行ち見たも見事なものだが、空中か び愛機に搭乗、を配減を飛行を行ります。 ロカラのだ 日に變更し市内寺内通り海を開くさころであつたが、

の利便はけたし起りから得る事でなり、因に本施設

大なものがあら

ビス

旅大の空安全なりや

所廿箇所に設置、本日より施工方一一般秘密の享くる地質所標識機を、大震場外主要係留、留所の位置を判別こと、美術的に考察された夜間像、完了の轉は夜間選方と、美術的に考察された夜間像、完了の轉は夜間選方 所標準度を、大廣場外主要では一般業者へのサービーでは一般業者へのサービー



皆厚志をまつえ一さんの香華の足しにする事に

嚴重訓示

文館の中田鰕は幽明境を異にして、るたので本社では

| 日本駅生スケート駅の織や稲田大 | 一八件 | (本ッケー大) | 「「大) | 「大) 試合日程決る

電話加入窓口事務

版白鉛度 版編目標 版 版色三、色二

高等情報、密輸檢學に大飛躍

术

于邓田達二、廣一郎教授▲選手



本

年最

後の

TIMINATIVE AND

額縁ご

朗かなそして多幸なニュースが

キノキイタプレゼント品揃

幸福なアナタの

ムにぜひ美し

交通が日を逐うて

人口の増加に伴ひ

來る

左廻り

兩廣場に

所 久保洋行大連市伊勢町

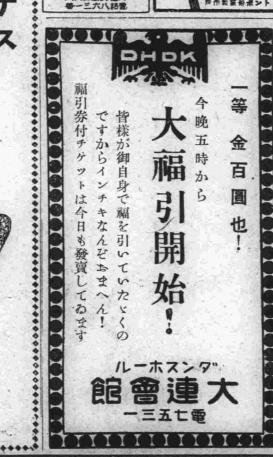
製地方部部艦 下溝敷計会所では二十 製地方部部艦 下溝敷計会所では二十

生満戸外テ

必ず訪れませう ムの特賣 い名書入額線を ルビ利辻三町速浪店分











黑龍江省警備司令部軍務處

十五日午前九時開始

の如し 騒を行ひ廣く人材を求む試験要領其他左記 黒龍江省警備司令部に於て日語通譯採用試 黒龍江省警備司令部に於て日語通譯採用試 品行方正なる者 単校卒業の者或は同等學力有する者 歳以上四十歳以下の日(朝鮮を含む)滅人 八十六圓、三等の俸給は五十五圓さす三等に届分す一等の俸給は國幣百二 Manaka menirangan Kemananan menirangan

何れる品質保證迅速配内地モチあわ

モ

湖庫特選石拔品

内の前でこの触機で流じたくないれるさ、やりいゝんだが――。家

「うちはもう精神教育の必要がな「無見のお宅はいからできる。」

、理 (島野三原語) 原著者はで 歴史に於ける美學的

古來此上もなく

いつて信州で灰山では隣つ

「課長を始めさして、施島君や便

of the state

149.

りさ入って來た。

「驚睡 研究會を始めよう てんで「なんですか」

「それもよからう。あつはつは」に竹でも植るますか」 今日歸つて一應隣近所 らんは他人の迷惑はあ

婦人公論,婦人公論,婦人公論の新年、 「大学」とは、 「大学」とない。 「大学」とない、 「大学、 「大学」とない、 「大学」とない、 「大学、 「大学 を表す。 を表する。 をまする。 をまる。 をもる。 をも。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をも。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 の中で殖え聞へて、腹が張り裂け 苦悶呻吟甚だしく今に

は、る赤まむしの活汁に、高山紫紅は塩よが、蝮蛇の中でも特に貴

でも若狭の田舎では之れを秘傳と

毎日大きな卵をついけ

多くの妻妾を

奈員市村塚町 帝國 警 音

句。艷

花髮

な

器會批

重付大

月新譜

黄金三百枚 大根おろしが

江

戦日の夕方、紫変を大食して冒袋 和国の京橋に加智屋とて世に関え た富商が居たが、其の一人鳥子が、 た富商が居たが、其の一人鳥子が、 た富商が居たが、其の一人鳥子が、 で、二十羽餘りの牡鶏が は必ずよい』と言ったので 本れば必ずよい』と言ったので 本れば必ずよい』と言ったので 本れば必ずよい』と言ったので を高の変を等分に混ぜて本 神醫岡本玄冶の 奇拔なる治療法の話

と、見る間にズンく腹が減り、 平、職東あたりでは、支那の大官富を際の多くは非常に高價な蝦蛇酒を常に被かに飲用して居る、近頃北野に配價な蝦蛇酒を くは非常に高價な蝮蛇酒をたと云ふが、支那の大官富 が近の如きも、満洲の泥の中を命から

べきものがある。

東の料にする』と言つて立跡つかが、吾此れを育ぼるにあらず、官 煙草一ぶくのむ間に

此品於八十五圓縣全

ーゼを知らなくとも、原に實地に して居るが、昔の対応はデヤスタ 學は、大根の中に、澱粉質を速

女史は以前山路さんについて大だから、君もはいり絵へよ」

外にして好添覧々である 煙豪本暗らし といはれぬ

難なる成分を、

誠文館

危い丸木橋を渡りついある曜り易い動脈硬化こ

書籍總

さういふ髪に誰が魅力

を感ずるでせうか?

門專.兒幼.兒乳

刀武汉双

果。入汽洋 髮 IC は 斷だ 髮 ヌ 7 い効手で

7 M か 力溢

田 京樂堂 日

おます。冷たい風が砂點を混ぜて

がくつとクローズ・アップされて 数色の空、冬

冷霜の訪れる

ス玉になって仕舞ひます。 4能率の阻害4

でなの最もなく吹捲くるのです。 であない乾燥し切つた灰色の空気で が満を巻いて居ります。人の心は が満を巻いて居ります。人の心は が満を巻いて居ります。そし ができるのです。 では、 が

金黒と 埃と



子紀友 田竹

家樂聲

でも歌宗家だからと言って難ばかりでも歌宗家だからと言って難ばかりを言って難ばかり でなく眼だって難じいががどんなにいいか知れませんわ。ほんとうにス 人もないのも不思議ちゃありませ 自分の思ふやらに與へるんです

が、スマイルなんか點す術はないんだ、スマイルなんか點す術はない と」なんて男の茂からよく敷液を言 はれるほどな性でつかりスマイル

お嬢さんの眼 新進舞踊家



へばシネマなどで外國の側壁の表。 表現に大に關係してゐます。 たと

フロシキル

フトン

で この眼瞼の皮膚の緊急ですが、からいふ風に調べて見ると

補べると思ひます。 銀座通を散む

多綾部商店

干雨とは言へません。

糸ボタンは

浦

は埃と風い寒 !號信險危のへ眸明

* るなに炎膜結とるす任放

第一に眼の保護をなさることが肝

4明眸の保護

意注ごに特は方るさな出外 *

を思ふ人が非常に多くなります、寒風と埃ば 酸酸を傷げ柳葉して光 の酸を傷げ柳葉して光

東を運んではやり眼や く砂埃はともすれば病。 マラスを続けけます。 又多の外出地らい のやうなことがおあり

要です。眼が鬱むとか、疲れると要です。眼が鬱むとか、疲れると 日本人の眼と

ル 討すると

「語から眼はベッチリと

「感に言へば顔の遺作に蓋さます。

「機に言へば顔の遺作に蓋さます。

人のは、外質が驚出して

から垂れ下

から垂れ下

から垂れ下 外人の眼の美貌 外人には二重瞼が多い 日本人には切長一重論

日 校人は内管の皮膚が足してあます。日校人のは内管が露出して皮膚が緊張しているます。日校人の眼はモンゴルアン系の眼で鼻が低いから内管が緊張しないのです。又日校で排影の一重線を明解としてあますが外人は網獣に二重線ですければ眼

から常用は最も近代的な常識の一です。 寒冷期の眼の保護にスマイです。 寒冷期の眼の保護にスマイルです。 寒冷期の眼の保護にスマイルの常語とた後の清潔な気分は検貼 つであります。(全國樂店にあり 築毛劑中の最高機成製となる 生命。 東京 淺草 東京 淺草 質定 新粉液製製型 二四五 +++



められる眼の障害です に空気のために痛 をいのです。 をないのです。 をないのです。 をないのですが、その際に変しい臓がいつの間にか嫌ぎを失っないのです。

0

又連用すれば眼の健康を増進して で変更があるばかりでなく、疲れた眼 炎、元四、屋服等に優れた治療効 魅力的に輝く美しい瞳の母胎を イルは眼科薬として種々の眼疾た

加工綿布 ふきん 番店 鑑識高く さ御 R 晴市 御 着 等品 白キャラコ

母よ賢明なれ

三つ口の切れ目を、ばん創書

つことの出來る、異常な態質を除っらにしたければなりません。若し際壁性素質、出血性素質などに分。十度から六十五度位を下らないや

十度から六十五度位を下らないや

でよせて、二三週間後、割れ

の調和が大切です。温度は揺られ

出た」とか言つてゐることも

風邪の時と

百日咳

く、聞きつぼい状態になってゐる 疲れがく、泣きつぼく、怒りつぼ 期であったりして、そのため

はして下痢、酸熱、陰臓を起し易

この體質の異常を治すには、第一

性質を行みこんで、常に不厭の努力をしたければなりません。で、一個「酸」とは何か――なく玩臭を買ひ臭へ、年に供合はぬき成た山を利けば一家の子は賢い」などと皆慢したくなるのが、親の人情でせう。然しかうした子供は所謂一般」のためにさうなるので、すて配けばだのが、親の人情でせう。然しかうした子供は所謂一般」のためにさうなるので、すて配けばだのが、親の人情でせう。然しからした子供は所謂一般」のためにさうなるので、すて配けばだのが、親の人情でせう。然しからした子供は所謂一般」のためにさうなるのですが、わが子となれば、子供は少しボンヤリな似のがが、成長してから健康で變くなるものですが、わが子となれば、子供は少しボンヤリな似のがが、成長してから健康で變くなるものですが、わが子となれば、子供は少しボンヤリな似のがが、成長してから健康で變くなるものですが、わが子となれば、 疳とは何か? 一不斷の努力が必要 でく育てるには

とく、また絶えず肌着の悪震を保 い、出来るだけ着く安らかに とく、また絶えず肌着の悪震を保 いるのは日光浴や乾布マッサージが せん。それには太陽道、石英燈の

異常な體質 一第一に皮膚が弱い一 が完の教職を開催してると言はれます。薬店にあり。 変征、ヒキッケ、百日咳、 が完の教職を開催している。 変征、ヒキッケ、百日咳、 ます。薬店にあり。 です。薬では宇津教命丸が推に おです。薬では宇津教命丸が推に おいてす。薬では宇津教命丸が推に 非常によいと言はれます。

7 マが欺かれ易い

醫者を呼ぶ前これ丈の注意 所でおこして有海瓦斯の報散を がぐこと、なるべくは電気度房を 時々部屋を開け放って、滞棄な 随間風が入るやうでしたら、蚊虫 温度は湯を沸かして蒸気を立てるを吊つてやるのがよろしいです。 のですが、その際族人は必ず 濕氣が多いと 癒りにく 五十五六度が適當

凾合詰王花

すまり居ていつが紙しのいし美もれづい

てへ考に位本様先は暮歳お なばねは買うたれ切。品るへ使で はにれそうせまび選を品ぬら すまいさででりよ何が 鹸が石が玉れれ

%四·九九度粹純

阪大・會商瀬長社會式株鹼石王花・京東

返品返金自由・古帯道具の配

6080 22660

難局打開に躍進

床次氏の挨拶

意思疏通が必要

中島商相の挨拶

あるさみられ撃くも職動人民歌がは崩壊に減してゐるさ傳へられるを略まし事党上歌称を除止してゐる、一方將介廷氏は司令部を浙江省南縣谷に進めて近く海のを出して、明明の職別攻撃により約二百名の死像者を出した職処人民歌がは

、臨御 界 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人報網 盛武 村本 人制印 地番一卅町閩公東市連大 社報日洲端社會式株所行發

第六十五議會開院式 勅語を賜ふ

ざし頃上人院なく、人民政府及の十九路軍第一方蔵軍等の引令部は何れへか移転しかラ空のれを記れて連げ惑ひ城外への避難者八萬人に塗した、中央軍飛行機の連織爆戦のため騒州は軽機が器地上空に飛來し約三十分に駐って城内の上空を続回し爆弾を接下した。これがため

個州死の街と化す

に掃き満められ門内廣場にもすがり

憲政擁護

の意見

政黨の更生に關して 目由に意見交換 政・民兩黨領袖の懇談會



电二十六日發

民政黨町田氏の挨拶

谷參事官歸任

國家民人のため

次いで民政黨側町田氏

上理事は最近の設地壁につき左の推漑網維通による新運動の説明を推漑網維通による新運動の説明を推漑網維通式に出席し近に京城で 村上理事語る

数合つた事までは外る。

のか、或はごうなるのかだ。 外らんのは、その先ごうなつた

と快よく感じられたので、智子は を快よく感じられたので、智子は

ピン 布望せぬ理由

昭和八年の回顧

米人飛行家、職建な爆撃、職建 一方、國民政府は福建の赤爆弾 他力本願國の離態で 真赤になって、一 継につれて来てやるつて 本飲んだら鬼の縁に ・安に是非い、お贈に

秋山が半分郷から製味深さうに目を光ら 先娘から製味深さうに目を光ら 一ビールは何方かと云へば咽のでははかずき海だと思ふな。ぐっと咽喉に叩きつける様にしてのんで御髪なさい。 智子はコップを草に置いた。

リアニ店栗名有國金 二千校三十萬兒童が 顧弱恢復のため全國 大木合名·會社 東京神田區銀治町 原籍東京四八〇番 一圓五十鈴

司上上京 (元國道局長) 同上 人社員一行五十四名 永族同伴同上 (新任滿洲國國道 角

實現見記 半 事務處理のため去る二十日後をする。 一 常設甲であったが、用務をする。 一 常設甲であったが、用務をする。 では簡束長官さし

政・民懇談會の収穫 令官 年度米耕作畝敷は三十二百天地に最の調査によれば駅内における本局の調査によれば駅内における本

大連人権像にほんこん丸の主なる。

近次了の携充。在端鮮人麩養なご重要を があった駐浦大使館谷参事官は帰途 を旅順に滞在中の変功大使を訪ひ終 を旅順に滞在中の変功大使を訪ひ終

けさ歸任 菱刈軍司

一分大連港外著鎌定

秋山には磐子の無邪氣な質問が一般山には磐子の無邪氣な質問が

十六日午前九時数のはこで新京へ時、村上曜中本、高輔甲料及び新局長始め陽東艦首脳部、安藤炎塞局長始め陽東艦首脳部、安藤炎塞 奉天驛頭の送迎

の見送りを受け離京時國の途に就 五日午後十時数列車で各方蔵多數 大長を離職した業情空蔵氏は二十 次長を離職した業情空蔵氏は二十 次長を離職した業情空蔵氏は二十 次長を離職した業情空蔵氏は二十

滿官民多数の送迎があつた 奉天特電二十六日發」炎如軍 が大きなで氏の齢低は各方面 に力をつくし同籍をして今日あら に力をつくし同籍をして今日あら にあたが勢者で氏の齢低は各方面 とめたが勢者で氏の齢低は各方面

鮮農要望 利税撤廢を 櫻井少佐榮轉赴任

ほんこん丸船客 秋山は片手にコップを持つて故で酵びますか!

合がよくて、飲み相手が愉快な人 秋山は自分のコップを相手の

子の目の中を見てらうまさうにツァにかう合はぜるセジーツァ

で さら乾杯と、 門出を が 酒をのみ、 莨を吸って 断然 哲特 と から 変を しょう で が 酒を のみ、 莨を吸って 断然 哲特 と から で さん だって僕の様な悪友と交際 そんなものには、安なり

な用

本のビール瓶を早子の本のビール瓶を早子の

火口の

冗談がやない、二本や三本

の各省別の内外務陸軍海軍各省のの各省別の内外務陸軍海軍各省の 陸、海、 歳出豫算

全満水田經營の

促進を圖る

院空三方面より線攻撃ななさんごする作戦で 一十四日某方面に移戦し、首脳者は全部行方

を行った、飢ち本日午後一時頃中央軍の標底で工五日發國通』中央軍飛行機は本日三度目の

菊竹氏離京 四八七、八七一、六六三四八七、八七、八八、五三四、一八八

部屋

美美子

水利稅撤廢、治水完成

煮取法肝油の遠く及

給核虚易療法上著明な

愈よ今夜五機が飛來

軍部ごしては多大の助いについては搭乗を 地話については搭乗を がからざるま

國務院館議室に於て行はれること
「新京特體二十八日襲」滿洲國政

柔道更

が刷新運動起る

でなっていながら左の如く語がながらたの如く語がながららき頑強な 日本社を訪れ接触家らしき頑張

問題を提げて」と題し放送す

法局より「在満郷鮮」

在滿鮮人問題放送

AK最初のこさであるさ であるが鮮人のラデオ放送はJQ

改革

新年祝賀式

ルビン學院

八道問題だと憤慨

御眞影御下







師走の巷に躍る

世のからを云つて水道を止めて 整ふさいふこさは人道問題です。 を義人の命令だから如何さらな し難いさいふ返事で全く取りつ く島らなく借家人が結束して醫 ともなく他家人が結束して醫 変を行ってるだから如何さらな に難け合つても聞いて臭れ く島らなく借家人が結束して醫 進行中線踏上に枕木三本を置いて あるさころです あるさころです なるさころです 大が相談して 運輸炉書を行つてるだため前輪に あるさころです 大に直に取除するそ、整備兵薬車兵さ 大に直に取除する行い同五十五分 大に直に取除するそ、整備兵薬車兵さ 大の間のため酸探中 人不明のため酸探中

人御用

組織を

大學校、中等 カ時大連に入港し かそのまと 籤能し 奉祝琵琶歌彈奏

竹島丸が入港

整盤機能 は二十四日午前七時天津出戦 が高丸 を下航中流下する多最の海水のた

海事部を経略和七年一月常賀出張 所長に補せられた人で本年三十九 所長に補せられた人で本年三十九

在鄉軍人會、官公衙剛醬、經 飲及町內派 飲及町內派 場に於いて配布す 7. 排著及各團體指揮

午前十時迄集合

ホテルに投稿

進順序などの無 連順序などの無 が成行列

渡邊氏來任

お正月のお準備は

細

目

る

廿九日午前十時から

祝旗行

列の

東大艦館村出身遮信者神戸香港の東京遮信局海事部浦賀出張所長か

















医病院



の出つこはない、からいふこさを 十回講演な致しました、九月十一回講演な致しました、沈滿以昨夜大連に参りました、波滿以

仮害者泣かせ

探検家さして世界に知られてぬる 探検家 首野氏

千なり

北西の風晴一時曇

天気予報

各地溫度 (二十八日午前十一時) (二十八日午前十一時) (本下三 奉 天等下五 順等度 新 京等下十

九州へ

の近道!

大連より長崎鹿兒島へ

最短連絡航路開始

海外事情の

話二二三五九番

電話開通しました

層の御引立を顔上げます

森本寅吉氏、青島本社販 寶店主森本寅吉氏は胃癌にて福岡 野大に入院旅餐中十六日逝去した

本日より

講演行脚

贓品が出ぬ

芝罘に送って逆

度の確な受け安東領事館を利務所に入ってある時間、 場實山が利務所に入ってある時間、 場際のでである。彼が昭和五年五場に成って来る、彼が昭和五年五年五年の一般に対して、 の一般に対して、 の一般に対して、 で記述の一般に対して、 で記述の一、 の多額に上つてゐる、最近の判

日市内自金町一六津正幸氏方より衣類カ

被害者が聴き出

に帰って居り非

氏方より衣

店員 今井俊太郎 市著不都合の行為有之十二月十七 日限り解傳教後に付てに関っ条店 大連市著教町一三七 知新、堂田 房 電二五三七七 解傭廣告

AND THE PROPERTY OF THE PARTY O

困難を加へてゐる。

幸设

满

くづしにかいった。

て更に洋書館さらての記号を登録されたがある。

BLACK

CAT

ロード

記以外に各性洋素を加へ正月番組

五郎兵衛は、忍びかへした切り

なアに、これしきに、弱氣を出

でも寅の刻(午前四から寅の刻(午前四 一覧の刻(午前四)

十間の除たりを五間にちょめてや

新春映畵

だった。

善鬼惡鬼

(299)

て飛ぶんだ。それより仕方がな

勝太郎

「謝者は所詮ダメだ」

郎兵衛は、品川口の方まで逃げのそれなったって、標原憲人さ舞五をれなったって、標原憲人さ舞五

は血を招くつ

た削ぎ情の恐びがへし、その懸を

よけて、演漫へ飛び下りるには斜

正月二日のもののめ近く、海邊

足はもげるほどの苦しみを忍

「勇気を出せ」

も六ケ敷いなアー があるかし

さたんに、聴方の派謝が、さぶ

「あれへ飛び下りる力

石垣は品川添いの演奏につづいて、 簡分漏り切つてゐる。 環境能用の置つづき



十五百九千九

丸の内の方はごう 上野の山内

見上げて、啖いた。 一根原は石垣のふちから、御殿を一 だがーー」 の指角あれまでにつけた火だつ

『ダメだ。思い切つて飛び下りや なほご、どうにもならなかつた。 が、何しろ片腕の五郎兵衛だっ たのかんだ手をはなせば、 ないかへしたつかむ事さへ出来ない。 「五郎まだか」

会館さして際館と一週のうち四日 を期と報々しく西部大連の松竹歩 を期と報々しく西部大連の松竹歩 を期と報々しく西部大連の松竹歩 配給作品)で置夜二回の本格的味 篇麗壯華豪の高最上地る

WHEN THE STATE OF THE STATE OF

「四十二番街」及び同「第ふ店」人」を上映の豫定である 第二松竹館に 節」バ社「恐怖の甲板」

て、棚前後して石垣から手をはなった人は谷中に脊質った刀を、い



萬一飛び損なつ

룤 (西通入口) 医学博士



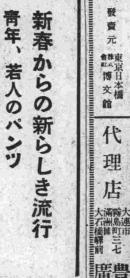
モリバ・ンヨ







(呈送グロタカ)



廣津二角 党 党 電七電 銀月里 1月早

完全濕布

知

知 氣 5

井白

新案特許ツンドラ特製 (種各) (種各)

0 快 3 8 作 郎留得

皇隊

曉

の大連言語

大番組です! 不能 新 春

原作戶川貞雄。監督東坊城恭長 静子主演 大猛獣使ひビ 封 切 名 主演 畵 陣

天下の盆林が御用盗組織し 大繪卷新進月田 ・原作吉川英治 郎の大共演 卷七全版聲發い白面もてと

ーキートルーオ 藍主市 :: [演丸 作原 海希望の方は御照常を日本話題の中心たる名は

のンリプツヤチ 将 大 の 街

危院

醫學博士 大連市大山通三越降り 冕 咽喉 電話五 森本辩之 科 三七 0 助 番



電話7020番



更に偉力を増大せる ライカカメラ モデル皿(シヤッター 「赤クョリー」「カロチグマデ)



¥ 360.00₃₉ D型(シヤッター土をかヨリーものかなら) ¥310.00ay



全商有名寫填材料店又小 大連大山通 **才落言古 洋 行**

御佛檀 **歯痛"セロシン** 佛具 定

(聖路心)日本橋葉号

連鎖街 洋行 御菓子は 電 3999 錄

本年度最新型·多數入荷

高

級

ラ

米國製 •••• 五球式より九球式迄 國產品 •••• •三球式 •四球式迄 價 ・・・・・(^{¥25} の大衆品より ¥215 の 豪華品迄

御試體數迎 ラヂオ全般・電氣蓄音器 强力增幅器·其

...最新の技術 最古の店 商 奉天平安通 新京 藏 町 【電二四八九】【電三九〇七】



機械込みを徹敷したが、新株の方 郷五次の燃焼未搬込二千五百萬圓 の搬込を行ひ、次で増資による新 の搬込を行ひ、次で増資による新 になるが、近路では、五月初に第四次

記の六千萬國と合う、建戦九千萬 出来た大策で、これを要するに前 出来た大策で、これを要するに前

ザッと一億**圓**

金の投下によって暴しい物質が常の百二十萬株さな合せて一株十圏 五千萬圓の第一風分三千萬圓さ合とは、一致 の知き新設會政に禁事の波を立たせて居るし、外に公事株プレミアムとして 見たが、この中第三十四次の分は この外清洲化製工業、夜海食融等 六百萬圓を獲株した新株公童は初 で の知きも影響がいて居るが、これ等経事変を合して 八千餘株の明込ありブレミアムとして 見たが、この中第三十四次の分は 下 (下) (下) (T) (T)

布制階級に関しるが

兩者强死

市

記の世代出

◆定期前場《單位錢》 寄付高值 安值 大山 寄付高值 安值 大山

意見一

未も

場電報

品新株

拂込ご社債で九千萬

平。至为

三年間に完了する

殿さの指領は過程の

0

◆…そこで本来ならすぐ料金値下げ要求の整でも擦漉する等にがしかし同談の今後はその繁実網が派月擴大されるし、自然探察が派月擴大されるし、自然探察が派月擴大されるし、自然探察が派月擴大されるし、自然探察がある。自然この際には格別の要は、自然この際には格別の要は、自然との際には格別の要は、自然との際には格別の要は、自然との際には格別の要は、自然という。

日

拉濱線開通ご

直通扱準備

國際が關係筋と折衝

懸念さる

一萬百五十一俵(百三十二萬四千六十 在四斗)に塞ら、今年中に は二百萬石を鎌穂されてゐるが、 は二百萬石を鎌穂されてゐるが、 で、監察がこの際軸込を続 がば歩て統縁法の破滅を揺くこさ で、これが成行を懸念されて

した(單位圓合印減) 通遼の積缺金 償還方針協議

買氣擡頭 不味商狀一轉

昨今の麥粉市況

り同社重役室に於て定時株主總會

年八分据置

する意見の交換を遂げ、

日印

曾商叉復

問題に當面

表部愼重な態度

百八十八圓ご前年同期より二割五 増收支出も收入増に供ひ器しく診 地交出も收入増に供ひ器しく診 がある時がその増加率は前年同期に比

今期配當

先づ世話役村井啓士

廿六日大連商工會議所で

綿糸低落

促來年饌一萬頓の内地輸出を見て

硫安統制計畫

劃期的增大

収支共に異常な膨脹

唱へてゐるが自先職りを期待せら 五十萬数であらうさいはれてゐる にあるために相場は褫天上暗錄號 で十二月に入りて外國粉の輸入は 一致のたここ並に原稅を行はの意味 れてゐる、市中在庫は四十六萬数

願税再改正を要望

は一九三三年の世標を整徴する。 本は暮れ行く年ご共に水泡の如く を変した戦金の気は百十億乗以上で ない金は世界中で一億五千萬水至・ ない金は世界でで、 ない金は世界でで、 ない金は世界でで、 ない金は世界で、 ない金は世界で、 ない金は世界で、 ない金は世界で、 ない金は世界で、 ない金は世界で、 ない金は世界で、 ない金は一世界で、 ないると、 ないると ないると ないると ないると ないると

◆…これに最近までの分を含せ 種の金を持つてゐた、フランスの 三千六百五十六萬三千三百二十九 帝)の用に供せられたものである ★ンスさ見確つてゐるが ◆…ヨーロッパでは王族がこの ◆…ヨーロッパでは王族がこの

四十萬圓を逃亡地でし

滿電今期業績

滿洲

創

計畫協議

發明協會

創立協議會開催に否

林 六十二圓四十錢 株(强保合)

- 三五 - 一三五 九二五 九二〇 九千箱 九二〇 十九〇 一七九〇

上海標金 休舎

生形文権高(十六日) 金 1、美元枚 六。四三元、七三国 銀 四八の枚 5、モモニ、七三国

0 1000

東央 (秦天) (秦天) 相場

大連市山縣 通り

七連多

! 諸映事軍・高量的資國 ★る 祈に草★

生人ひよろほニュー

る世界の金 影を沒して

う、それな法定金根場二十

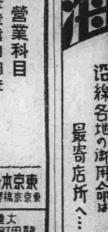
●…アメリカ大陸登見以来の世界金産額は悪く四十フィート足ら

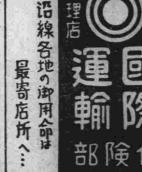
◆…さらに宗教戦 はれてぬる金の変も はれてぬる金の変も かる、祭壇そのもの かった金を計算した。 がア するこ総額五十億さ で約廿億邦、その他 で約十億邦、その他

電生 を要請した。 「上海費」上海電器製造同窓公会 では日本から輸入する電球に難し 一般を目的でする同業大会を開いて を要請したが、この程財政部 を要請したが、この程財政部 を要請したが、この程財政部 本製電球

金 票割(現物 110~00 102~20 金 票割(現物 110~00 102~20 金 票割(現物 110~110

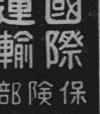


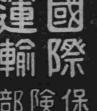




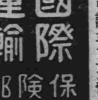




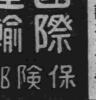




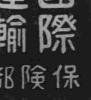




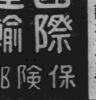








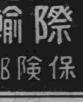












恩

奏請

首相法相協議

海軍省所管 (第一發備金)

特別會計豫算は未決定

10,000,000

九年度

の豫算綱

司法當局準備急ぐ

では大綱に関する除りか見の一致 を見るに至ったが、印度側近の一致 を見るに至ったが、印度側近の一致 を見るに至ったが、印度側に細段 を現に関じても強硬に頑張るため を現に間をなずし、新追職級 を見るに至ったが、印度側に細段

の輸入は九・六パーセント数部に 地間に二割の融通率を認めた事は印

野鹿とゆう

つたのだ。

九億上

は全面的質易統制を選げる
新法律を研究中であり来春早々省。
新法律を研究中であり来春早々省。

三百個に達し、今後も増加する一のも何れも一ケ月二百五十乃至のも何れも一ケ月二百五十乃至て最近では日本からシベリア經に程少なかつたが、逐日適増しい程少なかつたが、逐日適増した。

極東政策に

變化無し

奉天急設電話

草 古 內

三田村

蘇大使館の見解

過ぎない過ぎない。

シベリア經由

特許當(

の開設

小包漸增

ある、前して昭和八年度末に於けのある、前して昭和八年度末に於けのある。前して昭和八年度末に於けの

の公園機能は終九十一億圓さなる

滿洲事件費

わけである

であるが特許當さして策施するか

外務書記官(満洲國在動
を命す)

東京特電二十八日曜 かれて米 「東京特電二十八日曜 かれて米 「東京特電 かれて本 「東京寺 本 「東京寺 下 「東京寺 本 「東京寺 本 「東京寺 下 「東京寺 本 「東京寺 本 「東京寺 本 「東京寺 本 「東京寺

自實業廳で立案

日發闽通】 日後 重徳

印度側が譲歩し

晒布融通率を認む

私的折衝で妥協成立

事異動

任務につく筈である

ヤソコリニコフ氏が居つて極東 休で進むさ の代行するクレスチンスキー氏 工事方面も執 の代行するクレスチンスキー氏 ばかるため、 機大繁忙時に

外務事務官

佐藤 忠雄

九年度一億六千萬圓

いふが我々は静職に反いなが我々は静職に反い

の識者を根手に無償を上げてゐるの記者を根手に無償を上げてゐる

して第一搭室に顔を出し無意派

日

先を争って会記掛へ押掛けたが近の大を乗って会記掛へ押掛けたが近

景氣風が崇

衆議院に對し 貴族院に對し

た慎重審談協費の任た場と以て を実に第六十五回帝國議會開院の 登に第六十五回帝國議會開院の 登に第六十五回帝國議會開院の

語

電車第二十六日 後回通 ご 近衛議長 を答文並に置表を探索した 參內

国護會の盛式を駆げさせられ優 運なる勅語を賜ふ 臣等旗軍審議協養 の任か場と 上 際下の聖旨に對へ奉り下國民の 空下の聖旨に對へ奉り下國民の 空下の聖旨に對へ奉り下國民の 貫衆兩院議長

地番一冊町園公東市連大

所 行 發

本 橋 鈴 二金金 金金 金五 村 本 木 割 川側 五 二 十 田 二 十 田 二 十 田 二 十 田 二 十 医 治 昇 算錢錢 錢錢錢

料告費 價 定 場特書 所別連 ケ部 定行行 税月賣

(刊日)

本村 武 村 武

衆議院奉答文左の

奉答文並に賀表文 貴衆兩院本會議で可決 車駕親臨して爰に第六十五回帝恭く惟るに

中央、西南派

意見接近は喜ばしい

会 債 金 大年,021-123人 前年度剩餘金繰上元,221-13人 計 11、1111、1221、12人

首相、兩總裁を訪問

解を求めり

對議會問題に關して

臨經 **歲** 計時常出

1711年1711年1712 大台、本天、111人 1711年1710年1753

『上海廿六日餐園通』 西南派戦得 四名は當地餐左の如く語る 四名は當地餐左の如く語る

米出す貿易統制

新に法律制定の準備

*東株整理樂屋話

★豫算閣議紛擾秘話

講談小説より

*帝國人

絹お家騒動

田 给 科

小金井

商工省近〜省議を開く

張繼氏上海で語る

『香港二十五日 酸回通』月末暗線 の像定を以てマニラに起いた孫林 氏は香港において像定を延期して 来る一月六日香港響の撃敗と落合 ひ、胡濱氏氏をまじへて時局問題 互頭會見

を協議する事さなつた、等しく期 が高、汪精衛氏等に快からざる三

想養導か儲るべく新民職を組織す 新鮮人の日本國民標職任無並に思 戦人は今度金鳴望氏を中心さして

日本精神發揚

孫、張、胡等

在奉有力鮮人團組織

出席者は

中島商相斡旋の下に ▲民政黨 町田忠治、種母木佳吉 川崎卓吉、櫻內幸雄、俊孫一、 宮田幸次郎、小泉义次郎、田中 唯三、小橋一太、松田源治、・ 山松壽 平、中島知久平、內田信也、 川村竹治、山崎達之輔、松野

特輯

九年實の山探

居留邦人戰々兢々

城は恐怖の街

一餘度

程度来だ不明だが爆

職州市民は先きを

政民首腦惡會談

こう像へられたるも新儀架 のは歳を受いなが

側は救援要求を拒絕

一始む

新年特大號

加により本年内に架設を切望さいの登底を物語る電話の急激なる。 *ボンド拂拒否事件 ★贇石密輸團の正體 經濟教授影繪(始植大) 昭和肥料川崎上海参觀記程 濟 寫 眞 畵

教授□青山楚一教授□松田泰二郎の卷) 漫畵家 阪本 牙

新語新問題字典

電話加入窓口事務

趣味の漆器座談會出席者 太宰春臺(經濟學者の話)優應天學教授 加田 では、 一氏◇井倉和維氏◇上塚周平氏◇战片山潜氏◇河西敷太 信三氏◇小林一三氏◇田中瀬三郎氏◇故原六郎氏◇故 木里龍氏◇战村山龍平氏◇共他



衛気等は調査未了にて不詳なるも

る。故な以て、罪なる需給關係

沿海州支鮮人

大豆聢り

豆油は不申、高粱は強保合

曜山には石炭の露頭を 開放二龍楽口地方に炭

本省内の森林は大興安衛及

出来高 六萬枚 出来値保合なるも底固い 一月限 三十八 二〇間 一月限 三十八 二〇間 一月限 三十八 二〇

森林概況

麻袋保合

一大学内が五三、二〇〇平方軒、内分学内が五三、二〇〇平方軒及び北分学内が五三、二〇〇平方軒及び北分学内が五三、二〇〇平方軒及び北分学内が五三、二〇〇平方軒及び北分学の大学の地域であった。

興安省產業狀況

【興安總署の調査】

ライナ統合問題である、三千萬の 邦民族政策に絡る最大の統はウク 邦民族政策に絡る最大の統はウク

蘇聯邦における

反革命運動

共産黨、全貌を發表

住宅難の

說

道の関係上から、致て此の道念 に並行するの止むな得ざるもの か生ずるのであらう。

つたもので、公共剛體の政治さ

重要な政治され

(主あり、養着な情家人あり、 関係、資本主義、社會主義の思 つれし、家賃品騰を牽制せん意あるに、家賃の問題は需給の經濟 さ市營住宅を作つて住宅離を被 るに、家賃の問題は需給の經濟 さ市營住宅を作つて住宅離を被 るに、家賃の問題は需給の經濟 さ市營住宅を作つて住宅離を被 さればした。とつ 大連市社會課なごにても、もつ 大連市社會課なごにても、もつ 大連市社會課なごにても、もつ 大連市社會課なごにても、もつ 大連市社会課をな部分である。

二鐵路收用補償に

公債一千餘萬圓發行

滿洲國財界に好影響

者の利益を専軍事第定とたもので即
が牧用に對する補機額は一致府で至
が牧用に對する補機額は、政府で至

一方の 三線道を専用し 民間側 さ共に突滅し風機、呼海 では二十五日附一千百九十二萬八 探察 飲食び出資者に默する利廻 で定められたものである、幸び ででいるがながない出資者に默する利廻 でだめられたものである、幸び でだめられたものである、幸び でだめられたものである、幸び でだめられたものである、幸び できる はい 単格経営上の が 消に整うて公債養行の運びに至っか 消に整うて公債養行の運びに至って一 在一様に財産に繋げる確慎金であって一 五十銭、呼海二十四個、繁党八十 個親であるが金融逼迫の抗病者の 側親であるが金融逼迫の抗病者の 乗へるものさ見られてゐる でウクライナに地主並に資本家 職を探索した、 「「大学」である、 彼等はウクライナのボーリシエヴィキ化や表面の看板では、 である、 彼等はウクライナのボーランド、ドイツのソウェート機関の反革命運 で、 「大学」である、 彼等はウクライナの計画が、 である、 彼等はウクライナの計画が、 であって時間が、 であって時間が、 であっています。 「大学」である、 であっています。 「大学」であって、 「大学」では、 「大学」であって、 「大学」であって、 「大学」であって、 「大学」であって、 「大学」では、 「大学」であって、 「大学」では、 「大学」では、 「大学」であって、 「大学」では、 「大学」

關東軍近く嚴重抗議

しく政黨政治

内地株冴えず 當市軟弱 式

餞安、東新は一側方安に引けた 内地主力株軟弱な入れ五品は二十

事務膨脹に伴ひ

『用度事務所』の新生

幹部人事もほぶ内定

◆満般私は正午の食事よりの解り ・ に満郷本社前をピツコをひいて

◆光生は大なるカンバスを持つて 生徒さ共に點生に行つたのであっ 生徒さ共に點生に行つたのであっ

田島少佐着任 『奉天特の職権佐官職士六日紀』奉天特務機關輔佐官電子外佐の後任さらて第一師順夢 は田島少佐が二十六日午後二時着

遺げ惑ふは自業自得さしても、人種を福州空襲を行ふ▲人民政府の

0

0

H 回 T

室内から一望(大連灣の眞帆片帆

遼東ホテルが好適

すがに外人並に市民に遠感

支那軍協定無視

况印六山

出來高 至12. [出來高 至12. [] 三国大〇 九五 一四五

材料薄で 保合閑散

料簿で氣配墜らず殆んご乗料

賜大本

營

趋正宗

御用酒之光榮

電話七〇四二番

昭和八年陸軍大演習之砌

遼東ホテ

御家族と御一所に

カコをひいて歩行致し しましたにめに現今は しましたにめに現今は

の當人に氣の截で

祭の一つである。形 強じた人々には幾分の同情な数に世の中さは申せ、過去に國総に 基教の残渣放逐

發賣造 餘 清

東京市神田區五軒町三

遊債務見 以 野 手 選 情 務 見

査に於て榮譽ある最高位に入選し 今春、農林省の動力精米機比較審

蔵と共に加ふ洵に「天下唯一」なり 揚機として絕潜を博し本機の聲信 六月一日より北海道に施行されし 混砂米禁止に就ては最優秀の無砂



清水式無精狀容機

新 世界唯 自止 動が 吸 完 入全 式に SELF FILLING

電話二一六〇二番 關東歐御指定 變 勢町九九

文晁堂表具店

電二二一〇〇番

白米相場は

連鎖街の問屋大島屋へ

繁樹の皮を布袋に入れて沸か御使用なさい。 お風呂の中に

、の度はいるいろに利用出来 鑑糊の度の外皮をうすくはぎなり深山部上られますが、 もつよくなめらかになりますが単近くなるを監付し美味し る線な事がありませんし皮膚

蜜柑の皮の利用法

輕い咳など直で癒ります

辛味にしても食物を増します 備乾したのな要までおき之か

します。蜜柑の皮を糸に通し同様に使用しますと風味を増

が、それなとリー型にバタを引いたの。

「は、音が分けとリー型にバタを引いたの。

「は、音が分けとリー型にバタを引いたの。

「なり、これなとリー型にバタを引いたの。

「なり、これなとリー型の次まの程度に鍋へ湯をいからは後更しし勝らにないます。一定に大き取り五六分の角に切り分になったらばよいでせっか、新いた。一方に大き取り五六分の角に切り分になったらでは、一部間がら十二時間、六年上げ、一下肉もこまかく切って鍋に入れ、事で小さい御子様の健康を思ふ時、大時間から十二時間、六年上に浮入でくる灰汁を強がよります。

「なったら人参さま恋の数歴切か加す。
「なったら人参さま恋の数歴切か加す。」
「大き鍋、大ります。そして卵が耐寒りまし、事で小さい御子様の健康を思ふ時、古時間から十二時間、六年中で他の鍋に濾しまり部であって鍋に入れ、事で小さい御子様の健康を思ふ時、古時間から十二時間、六年中で他の鍋に濾しなります。では、第一におったら一方には、一時間から十二時間、一年十三時間から十二時間、一年十三時間がら十二時間、六年中では、大き鍋、大き場が大き取り出して場が、まってどの健康。

「なったらをは、下では、大き時間がは、大き時間がら十二時間、一年の中で他の場に濾しまりまして、一方とが、まってどの位の。

「本でいる、「本でいる、「本でいかさ云びますさい。」
「本でいる、「本でいかさ云びますさい。」
「本でいる、「本でいかさ云びますさい。」
「本でいる、「本でいかさ云びます。では、まず、「本でいかさ云びますさい。」
「本でいる、「本でいかさ云びます。」
「本でいる、「本でいかさ云びます。」
「本でいかさ云びますさい。」
「本でいかさ云びますさい。」
「本でいかさ云びまする。」
「本でいかさ云びますさい。」
「本でいかさ云びますさい。」
「本でいかさ云びまする。」
「本でいかでは、「本でいかさ云びまする。」
「本でいかでは、「本でいかでいかでは、「本でいかでは、「本でいかでは、「本でいかでは、「本でいかでは、「本でいかでいかでは、「本でいかでいかでは、「本で

返りも出來ぬ 腰が痛んで寝

かて

こも

間位の間は飛ど一日中眠つてゐる

りませんでもた。ふだんは総要なかしさは全くこの概見たことがあ 學校に集まつて来た生徒の顔の輝い な外ありません。今朝、廿三日ン を外ありません。今朝、廿三日ン な外ありません。今朝、廿三日ン

勇氣百倍

いここではありましたが、長い間。まった今日このおよろこびたも、満洲國の生れたこごもうれど るここが出来ませう。年もおじつは、満洲東鰻のうまく片附いたここ 気気百能して現下の國籍を抒開す

榮え行く

二品

村井神明高女長談

日

限りない慶び

國民の意氣も引立ちませう

大きな軟び

もおそれ多いここながら、下國民大きなよろこのです、長い間お待大きなよろこのです、長い間お待大きなよろこのです、長い間お待大きなよろこのです。長い間お待大きなよろこの申上げるにもあまりに

石川一中校長談

る君臣一陸、君民一家の世界に類びがすなはち國民のよろこびであ

かふ有様ですから合こいに称来わかふ有様ですから合こいに称来を練づ

よろこびで燃熱をおぼえるの

未だ公けのお知らせは受け

非常時の整で何さなく演雲におほ を かります。ままり、 のか日の本の を かります。ままり、 のが日の本の で は、 のが日の本の で は、 のが日の本の で は、 のが日の本の

りうさ存じます。それにつけても

戦、大連市内の各麽校ではい の鬼が職へり奉祝録分みなぎ の皇子の御誕生をお迎へした。校庭の國施堂にへんぼんさ日 た。 の皇子の御誕生をお迎へした。校庭の國施堂にへんぼんさ日 た。 の皇子の御誕生をお迎へした。校庭の國施堂にへんぼんさ日 た。

一日の皇子

ゆるぎなき

日の本の礎

岡內羽衣高女長談

御誕生の御慶び

全市に漲る歡喜

はりました。警師に設せましたら なりました。警師に設せましたら 受けましたけれざ一向効果がなく その後畑人のすゝめでお灸に通び ましたら四、五日で目に見えて痛い かが薄らぎました。その後一ケ月 止めましたさころが父元の様に織にかり灸治をつづけこの四、五日

まこれが四月頃かち編みが一層数 まこれが四月頃かち編みが一層数

錄附別特

r

未發表遺稿

◇文藝時新·豐島與志雄

かも知れません 云はれたなら、さうかも知れません せんが、お気で軽慢するさころの を見ると或は神經痛機のものかめ 良い智順は小兄の生れた時からが悪くもなるものでありまして様で ◆ロビンリンをより・言田を三郎 ◆仕事場の英文學・葡島縣太郎 ◆或科學者。生活断片(omidelemma) 矢島 荫利 ◇文學者の生活態度(紫地震)長行川如是開 ーる 庫か 少年の果實

丸山二中校長談

が

杉山平助

0 さい町で曖昧を

會 オ **記**一芹澤光治良

篤

エレンブルグ 堀口 大學

宮松闕三郎

戦兵士

瀬◆街の子供・相原菊|◆「作品」の會・三原選夫|◆同人雜誌批評・古米四年 (詩)春 泥・菱山修三|◆同人雜誌批評・古米四年 (詩)春 泥・菱山修三|◆同人雜誌批評・古米四年 (詩)春 泥・菱山修三|◆ 「大學内の文學演動 |◆ 「作品」の 會・三原選夫 嘉小ナルシスハ ◆大小劇場その他 主役の思い出 長谷川 ·龍膽寺 山本安英 阿部知二

◇打選子としての文學「世界形職とし」谷川・徹三 ◇廣津和郎は競作が提案する 直木三十五



號 價八拾錢

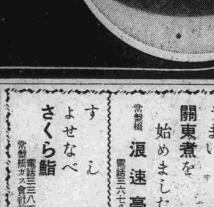


ン・ビューローを通じて之を天下に發

詰壜な利便 話樽な用徳









張蓉東京八四◎二番改造社



(院 本) 三大通西市連大 番五七五八話電 (院 分) 一通正大口河沙連大

高島胤卿先生定應需

高島派易斷總本部 日本一の



土産話もその儘の滿期除隊兵

大突貫

「果してゐたが、熱沙警殿を軽機 人の絵を絶つくらゐ不無味な感 ・服日工候が行き届き、一時は

宿舍から盗む

田舍の百姓さん

親日思想高潮、日本語熱勃興

血目新たな遼西一帶

妻を疑ふ氣は

安東の慶祝

釜山マリヤ殺し事件につき

しもない

大橋北鮮運輸課長談

日中分に難し立て、居るが思は のこんな災難を蒙つて居る者に を かし正しい者は、何時かその正 しきが明かに示される日が來る でせず私共夫婦はその日を待つ て居ります



新大社員の除職兵は他へ続は治て 要請了監論の保持者といふ點が 大社員の除職兵は他へ続は治で 要請了監論の保持者といふ點が 大社員の除職兵は他へ続は治で を表する魅力の保持者といふ點が 大社員の除職兵は他へ続は治で を表すると、一般の主要の主要 を表すると、一般の 大社員の除職兵は他へ続は治で のままながその名乗の主要 を表すると、一般の 大社員の除職兵は他へ続は治で のままながその名乗の主要 を表すると、一般の 大社員の除職兵は他へ続は治で なった。 なった。 では、 なった。 では、 なった。 なった。 では、 なった。 では、 なった。 なった め第一線に直面目に働く人ださ非りの影響兵は使へ続は持て

満洲國に踏み止る

就職に盛力をなすこと、なった消滅方面と連絡協調して除除兵の 中學校卒業式

報する警に売ちた網からさに即見を 報する警に売ちた網からさに即見を でで、一方新興治洲國の 株に最近日本語続は素晴らしい勢い 大きに最近日本語続は素晴らしい勢い 大き 田舎の百 として樂土滿洲國が建設されるや 主道の光り僻地に徹らて非日全く 一下道の光り僻地に徹らて非日全く 一下道の光り僻地に徹らて非日全く

世でに増し多くまた各中等要校、小型日本語を正課さして数へてある。 一般の傾向が親人を接近し日本語を一般の傾向が親人を接近し日本語を正課さして数へてある。 を自由に話せるこれが事が続りこれる様になり之を事態前に比す 營口水産會社 【奉入】 服、トランク等十数監督格敷百個 ・エラクダ、端ビロード、総定

う寫真のやうにこんなに大 後悔さんの養育よろしくも 後悔さんの養育よろしくも (寄取選走せる犯人あり、属出に、トランク等十別監賞格數百圓 この頃の

が本年夏秋期に探謝さして8

断生薬草でこの薬

樂、補精强壯劑

で は延れ の が本年夏秋期に探 が本年夏秋期に探

採取販賣が有望視

きくなりました 東滿州一常の山間地震は古來樂草の自然變生地であるので成變率の機能を製能して居つたこころの都道衛年課に報告された 出用こして取引服費さ同時に自然生 出用こして取引服費された全報は 出用こして取引服費された全報は 出用こして取引服費された全報は に表記した。 に表記した。

爆竹差支へなし

治安成つた錦州に

製造販賣を許可



新京脱獄犯人

新京家経典に有りた職等と既認識として、一次のは一般に対して、一般を一般を一般を一般を一般を一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、



野菜類は二割乃至四割騰貴

最近、奉天の諸物價

上る鮮魚

各地 ▲関東糖族順幡院では二十八日よ り体み、四日は午前九時から十 一時頃迄診療、六日から平日通 明まなる

解熱鎮痛新剤

信金四十銭

花形として當面問

題。人、廣田外相

陣頭に立つ



東して非常時の實體を握め! も間には合はない。全國民一致結られない。全國民一致結 としてゐる程危險なことはない。

ならぬ非常時の正體は暴露された

ならぬ非常時の正體は暴露された 申本全集の 本月末限り

旅順放送

一般と南連線状木を始め朝鮮護道の 株木供給の主要製材所である清津 株木供給の主要製材所である清津 前零時出火同八時に至り 以上に上りこの他原木製材桃木等

當の影響ある見込みで

茂山製材所 八時間焼く 敦化圖們問北廻 てゐたのみか 【安東】親王殿下御峰謎御殿事の 1 関本観事の名により直に宮内省 は脚本観事の名により直に宮内省 では脚変左の如き御殺針執奏方な 石田侍從武官 廿三日南下

大膽さには驚かさい大膽さには驚かさい

稚園の學藝會 新京唯一の滿人

把大羅衛大大根作の場面) 年末休暇終業式を舉行後

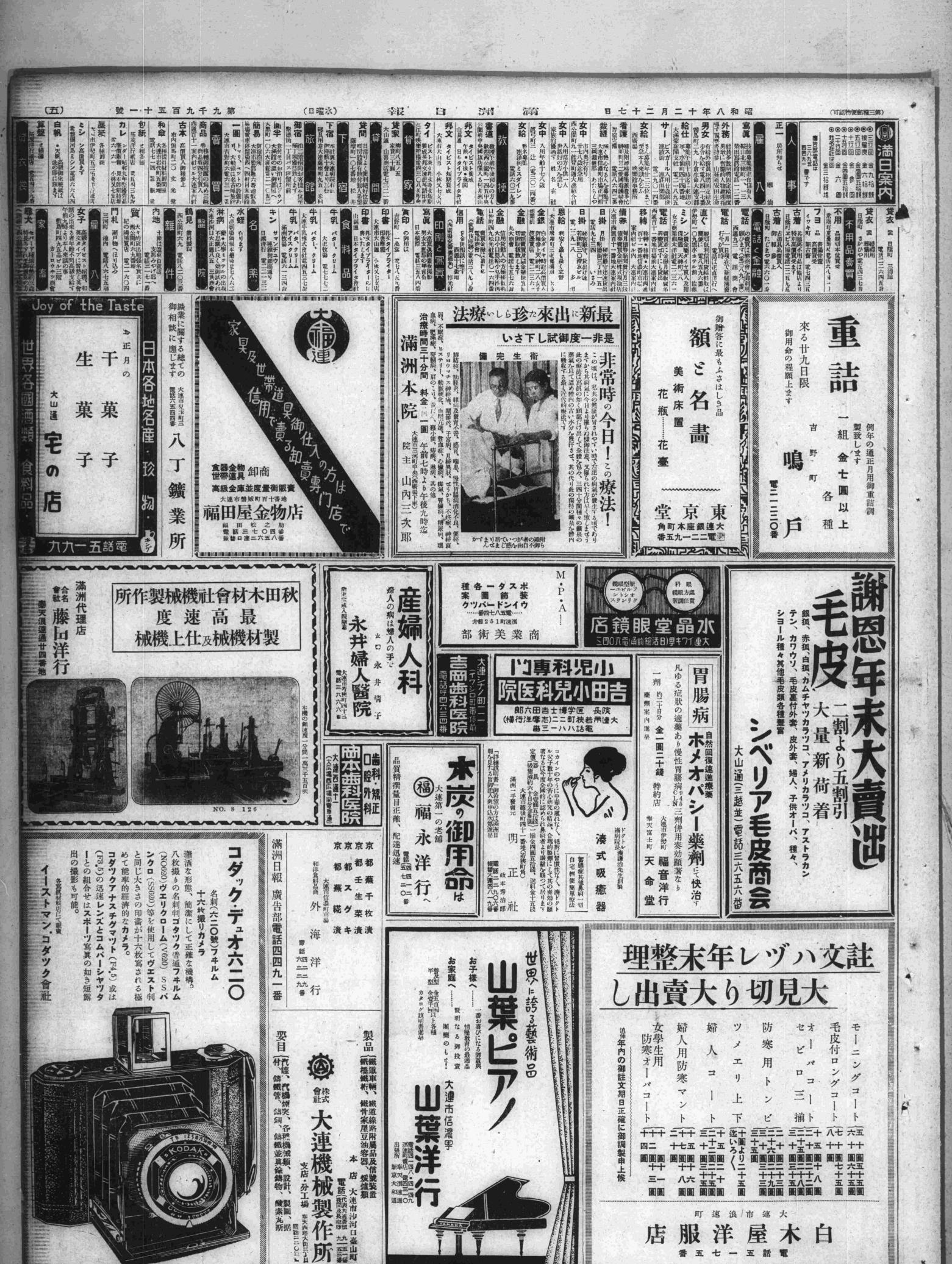
地は、貴下の名儀によつて國際間の手機を製品して松此へ戦送して下さい。貴下が松鉄製品して松此へ戦送して下さい。貴下が松鉄

となる。 を表する。 の分を数あり、第一回総画祭 の分を数あり、第一回総画祭 のがを数あり、第一回総画祭 のがを数あり、第一回総画祭 ででは、平総祭末に流行し

中込順によって 二十年能の非常時、小根外根がボーフマウスの無法の外変」を聴った時『質性の後になったといふ。外変界小世の大学性小様優になの場からま扱かれてあた等年外では、二十年後の合は、比較の非常時を存貨つてして、林師・中野城他一路第十の花生か、郷かまとの頃からまながれてあた等年外交合として、林師・中野城他一路第十の花生か、郷が渡りてして、林師・中野城他一路第十の花生か、郷が渡りてして、林師・中野城他一路第十の花生か、郷が渡い、一世の外変」を眺望された。

甲込方法は極めて簡単

年内



の体

作國 L 苦約和-



B

一阿波共同汽船

カンノ洋家具店

一七•六二八番

■基層荷役所(大連山縣連) 電話四一三七番 電話四一三七番 電話四一三七番

程成具の設計と根本作 糸は

趣味のコーヒーカステーラホール 1 三大 逃山 前通

品粧化

美饗散、ネオスA、ウロス、カラニウム土夢。 沿線の御方は振替大連三元売番で市内の御方は電話六六〇六番へ 大連市但馬町六番地



本三四先年

新発賣

ロバルコ 12 4

絶好の贈答品 COMPANY 半打入化粧凾

既報の如く來春

征の途に就

所教三郎、安郡忠文、小澤龍 所教三郎、安郡忠文、小澤龍 所教三郎、安郡忠文、小澤龍

春近づけ

بخ

鐵窓の闇冷

浦鮮の試合日程決る

ーム來る

(七)

三劇場

丸の内

製場は映画の殿堂さして帝観の向ふな張らうさ云ふし、日本観場明春早々から親々しく開館する、東空観場は戦場歌観の進出、日帝都の中心、丸の内に一段と美観を添べ完成した三大観場はいよ

参集のうへ御監察の御前へに整弾していいませいが行列を行った三百餘名は二十四日午後観事館に 年から交へ手に~ 一個旅を振り下御降誕の報に歌喜した鷲地宮民 十餘名の小國民を先頭に繋、滿川里廿五日養國通』是太子殿 奉祝拜録式を襲行し、武然るや「「「本神」」という。

日

御降誕の報に

満洲里の奉祝

お乳多量にお召

七日(水)午後四時より同院諭、一、曜石に就て院警察學完談爺十二月僧會は二一、肺順傷の外科 國幣が流通してゐる

一、肺臓瘍の外科的治療に就て一、歳方の潔定に就て、野口捨

(可認物便郵種三烯)

校生徒、一般市民の施行列を行ひ、この保を主は、一般市民の施行列を行ひ、この保意大子腰下御命名武帝日の二十九日、大連

れな放送するかある 千代田の森の奥深く 「速陽城頭」で同一であって大連放送局 八の原日午後六時年より七時迄

日嗣の皇子は生れましぬ。

少年俱樂部類

电車停留所に

青シヤツ隊の婦人

、少年青シャッは、アイルランド婦人

ファッシズムが 大英帝國に對し シンド自由國にも、 冷かイツ際は男政 の青シャッを着た

野塚に無事帰還したが、同氏は日満智局の数出努力成功し光松州

日野 | 山巌に於 | 熊城駅に監禁中本園よりの救出運り城壁の手にあ | 大人同伴約一ケ年間放岡デンマークに締國することになり、二十六クに締國することになり、二十六クに締國することになり、二十六日戦 | 大人同伴約一ケ年間放岡デンマークに解園であると地に、保養のため、

月十五日午前九時開始

黑龍江省警備司令部軍務處 多謀處の

日語講堂

機機講義

冠三六九五番

御菓子は 喜久屋へ 知新堂印房 で人の大七 報社廣告部

温健品行方正なる者 一十歳以上四十歳以下の日〈朝鮮な含む〉浦人 陸給は八十六側、三等の俸給は五十五個とす、二、三等に區分す一等の俸給は國幣百二 RECORD CONTRACTOR OF THE THEORY OF THE TRACT OF

(2)

年間歸鄉

牧師

警察廳に敬意を表し

湖底特選 石拔品 0

さ一切關係無之此段廣告候也 行者不都合の行為有之十二月十七 解傭 廣告 一番芸人町四四、土人

米連したが最近のソ滿國境の状態黒河駐在貴市川倫氏は二十五 反革命を恐れ 農業政策變更か 滿鐵黑河駐在員

とよさか登る日の本に さやけき光みなぎりて

皇太子愈々御元氣 海拉爾部隊に 御眞綿 授與さる 雲居の空にひょくまで。 竹の園生の彌榮を 輝く歴史たくへつく 五十鈴の水のいや清く いざや歌はん聲高く いみじき力湧き出でね。 萬世かけてよどみなき 豊葦原の安國に

い。 は御元無よく多量に召されるよ 野あらせられるが、皇太子殿下に

皇后陛下を御見郷種々御労はり遊れ、又天皇陛下には二十五日も桃

あった當地〇歐部官米原聯兵大尉 場大居職陛下より在滿粽士に御下 最太后職陛下より在滿粽士に御下

工日敷類その他を持つて來奉し、その儘道を高れて就變し、整朝五五日數類その他を持つて來奉し、その儘道を高れて就變し、整朝五百日數類をの他を持つて來奉し、たがその時既に使用人の炭製が棕 したあるさその金の敵の所に苦心し 草さ共に三千五百圓の大金を温突 たがその時既に使用人の炭製が棕 慢 ちんきころ、偶々所用があつて 見の中に人れて燃やしたとが判明 て居たさころ、偶々所用があつて 見の中に人れて燃やしたとが判明 に称して出て行う分刻降水したが ままに野戯中像域(m) はまるした。 これを変して、 これので直に温突見の中を調べて

|| 意中微域(Pa) (大き十二月十 に称して出て行き分類階來したが至大特電二十六日韓) 新民縣居 ので、三千五百圓の金を枯草の中

鮮農の隱して置いた札束が

一般発名の享くる利便はけだと起る所の位置を判別と得る事さなり、 関に本施設

社前の標識燈】

『寫眞は滿鍵本

豫算

満電の

ビス

標

版公司至版銀目網

皆様が御自身で福を引いていたと

晩五時か

金

百

圓也!

人福引開

ですからインチ

は今日も發賣してゐます キなんどちせへん!

五百圓

オンドルの中で丸焼 不 関めしさうにばんやりで焼け跳の にな しまったこと、て金は たが、使用人安は全く事機を知ら までに焼けてしまつて居たので、 金は背くなって派出所に顧け出で、 のではないない。原称を見ぬ

3 **至滿戶外** 各地へポスター配布 日

天に埠頭待合脈

本

後の

とて全滅に重って とて全滅に重って

んだが、下艦さ共にツカーへさればが、下艦さ共にしてみれば別に

だやかでない。

更に青柳の母よりの私訴

のでせう

會社の代表連も揃って出

父を思ひ悔恨の涙更にあら 一二十六日午前十時過ぎ官選就職人 苛責の鬼

邦人を殺害

額縁ごア 朗かなそして多幸なニュースが 幸福なアナタのホー キノキイタブレゼント品揃 ニュースが 必ず訪れませう の特賣

ルビ利辻三町速浪店分







てから却て始末がいけない。

来だ其の成分が不明である。起死

燈臺本暗らし

古來此上もなく

皮薬の中にも、天然自然の極めて同生の奇効ありといはる、草根木

を試飲せられるがよい、 管で機のある方は、 今日は頃が、 再び験のある方は、 今日に頃が、 再び験のある方は、 今日に頃が、 再びりません。

見たが、それでもまだ産まないで人を販を が『頸が卵が産むと言ふから食はせると なきつて困る、マムシを食はせると

若狭に遊歴した時里人

勝つになっそれちや、ごこかへ歌日逸見さんにその話をするさ

※の料にする。と言つて立いつか、吾此れを質ばるにあらず、

求しにくいから前金に受取った

學は、大根の中に、澱粉質を速やのは有名な逸話である、現代の科

はたここでがある。逸見さん な史は以前山路さんについて大 女史は以前山路さんについて大

分稽古したことがある。海

いった。

さういつて信州で灰山では帰つ

149.

(N)

ない。 「それがや今日歸つて一應隣近所 まり巻へない。 また旅島君のやうに、近所から抗

りさ入って来た。

みません。明日

「諸世研究會を始めよう

本 レは直ぐ治る、直ぐ治るが薬では 異角をそれ (株) かけらない、吾に一部あり、小郷三 い時、劇物で皆の折れる時、足骸の (大) と云ふので、鶏たとしく小郷三 液の衝職がるい時、敷劔やスボー にした (大) である。 支那では (大) ではるのも (大) である。 支那では (大) では (大) である。 大) にした (大) にした (大

多くの妻妾を

は成の如きも、蔵州 る精力の强さは驚く べきものがある、馬

古谷上下・黒サーデム十回の出土が オーバー 「黒スコ 「公土中国・土田」・ 在ーニング上表チョッキA世田園・立経 サーニング上表チョッキA世田園・立経 大阪中之島南州東國・大阪 大阪中之島南州東國・大阪 大阪中之島南州東海 大阪中之島南州東海 大阪中之島南州東海 大阪中之島南州東海 大阪中之島南州東海 大阪中之島南州東海 大阪中之島南州東海 大阪中之島南州東海 大阪中之島市 大阪中之島南州東海 大阪中之島南州東海 大阪中之島市 大阪中之

省音器會此

句。艷

髮

な

花

門專.兒幼.兒乳

黄金三百枚 大根おろしが 神醫岡本玄冶の

或日の夕方、蕎麥を大食して胃袋 た富商が居たが、其の一人鳥子が、 大の一人鳥子が、 成日のから、紫葵とだまして言るの。 和月の京篠に加き屋とて世に開え れ宮商が居たが、其の一人息子が、 大宮商が居たが、其の一人息子が、 本の、寛永時代に、 生の義章の實を等分に選ぜて食は はのうち、紫葵とだまして言る。 本れば必ずよい。と言つたので、 まの通りやつて見たら、僅に一羽 と言ったので、 はの通りやつて見たら、僅に一羽 奇拔なる治療法の話

の中で殖え聞へて、腹が張り裂け 苦悶呻吟甚だしく今に 毎日大きな卵をついけ

の田舎では之れを秘傳

立 草七種を配合した養命酒が、人間は違ふが、螺蛇の中でも特に貴 ばゝる赤まむしの活汁に、高山薬

大阪二大阪一大阪一九七年

書籍總

本、 電東あたりでは、支配占紙の 本で居たと云ふが、支配の大官島 変のなくは非常に高僧な蜘蛛道を 変のなくは非常に高僧な蜘蛛道を

何は二三の女性をつ

危い丸木橋を渡りついあ、曜り易い動脈硬化 門三八三三 誠文館

産婦人科

を感するでせうか?

ふ髪に誰

が魅力

す

元小坂医院跡

三三一町園公西市康大(東文文章等前門正園公央中)

生生付

正月新

果於入汽洋

は

ヌ

斷だ

髮

効;手

フ 8 す 4 か

5 1:

か 3 を 髪は 力溢流 分

既息 田 京 榮

ト・イナキ

いおけ生活は低くなります。そし

て冬の最も大きな脅威は寒風と乾

です。しかもそれが不知不識の間の美人でも日本人と外人では院分

能率を阻害することは大きなもの

ひのない乾燥し切った灰色の空気に谷板もなく吹捲くるのです。潤

が眼に影響して疲労や充血を招きいる時景装置が室内の

外出しなくてもオフィスやピル

洲

冷霜の訪れ

ス弦になって什なひます。

4能率の阻害4



子紀友 田竹 家樂聲

讃眸

んだ、スマイルなんかいまで報はないよ」なんで男の方からとく戦後を言はれるほど私性ですつかりスマイルなんがいたと言って難ばなりでも繁秀家だからと言って難ばかりでなく眼だつて美しいががだんなにいいか切れませんわ。ほんとうにスマイルを繋ずと気分までセイーへして自分の歌ふやうに明へるんです 一人もないのも不思議ちゃありませるわれる

で この眼瞼の皮膚の緊張すが、からいふ風に調べて見るとを気念ながら、日本人の眼はあまり、気です。しかし之は眼を大へんにキレイに見せるのでを変念ながら、日本人の眼はあまり、気ではないのです。しかし之は眼をの表情を十分にすれば調なくをいましてもる若いが妖響は、決してガルボやドロテア・ウキークに貧ければやいまやドロテア・ウキークに貧ければやいまやドロテア・ウキークに貧けない美しい眼をしてあますが、之

多綾部商店

電二一六九一

ドイッから日本に続りました
のは日本の古典を聞いすばら
しさと書い日本の古典を聞のすばら
しさと書い日本の古典を聞のすばら
こさと書い日本のオギャウサンがが驚くほど美しい眼をして
あらッしゃることでした。
本本主としてあるのに反して、日本
がたと知つて、それ少素・破しの彼とリ
です。又お襲ざまがの美しい眼と思つてあるやう
です。又お襲ざまがの美しい眼は主としてスマイルの
がだと知つて、それ少素・破しのいい効果的な実態素が日本にあらう
とは夢にも思ひかけぬことでした。 お嬢さんの眼

表現に大に関係してのます。たと に接近してのます。これは感情の 日 | 大人に一重験が強いのとれに脂肪が強いから一重に見るのです。 文外人と日本人を見るのです。 文外人と日本人を見るのです。 文外人と日本人を見るのです。 文外人と日本人を目本人は間できません。 またいので二重に 表現に大に關係してゐます。たと
を限と聞手の接近してゐることが 大に役立つてるる調です。

各種作業服 With シネフハタ 厚 キマシカナ 司 フキキル



!號信險危のへ眸明

* るなに炎膜結とるす任放

意注ごに特は方るさな出外 *

を思ふ人が非常に発 を思ふ人が非常に発 く砂様はともすればかりでなく過程 す。又多の外世がらます。 又多の外世がらよすればかりでなく過程 す。又多の外世がらよすればかり形や もと離しも眼の中がゴ ると離しも眼の中がゴ

糖被勞に催つて千金の明許もガラ 障害が度重ると多くは結膜炎や眼でせら。からした眼の 日本人の眼と

大 人とは個を標準に言いますると斑々なきな問題ですが一概に言へば触の遺骸に遭きます。 では、フテリと影高きが良しとされてるますが、恐らくこれ 外人の眼の美貌 外人には二重瞼が多い 日本人には切長一重論

は永久の眞理でせう。しかしよく 研究して見ると同じ眼元パッチリ 違ってゐるのです。

像した空景のために搬 金黒と 埃と を行ばれますので多くの人は気耐しい臓がいつの間にか嫌ぎを失っないのです。 A明眸の保護A もり便の雪 とラホラチ

です。 寒然野の眼の健康を増進して一次、 一滴點した後の清潔な着がは酸の を一滴點した後の清潔な着がは松郎。 です。 寒然野の眼の健康を増進して かった間を洗り高め健かにします。 と一滴點した後の清潔な着がは松郎。 かった間を洗り高め健かにします。 です。 寒然野の眼の健康を増進して かったで食の清潔な着がは松郎。 かったで食の清潔な着がは松郎。 つであります。(全國薬店にあり

北 のですからスキーヤーは眼り の衛生を忘れたら一大事でり の衛生を忘れたら一大事でり の衛生を忘れたら一大事でり の衛生を忘れたら一大事でしています。 は必ず一本のスマイルを入れて置てことです。 そして れて置てことです。 そして れて置くことです。 そして スキーの前後には一滴のス マイルを點して眼の美と健康を護ることが必要です。

第三郡中の 最高権威 となる 糸ボタンは が何なるし 生が女の景 東京 淺草東京 浅草 便定 新粉般 製製 二四五 見惚れる程の黒 ズボン 加工綿布 +++ 鐵道

ざ御 鑑識高く R 晴着 御 用意 買" 等品 白キャラコ 白朱子 黑朱子

最が出たことか言ってみることも

生れつきの過敏性、態間的に言へ

期であったりして、そのため

数れ易く、泣きつぼく、怒りつぼ

程。過級になり、

・飽きつぼい状態になつてゐる

一第一に皮膚が弱い

マが欺かれ易い・

体質を存みこんで、常に不麻の粥がをしなければなりません。で、一體「稅」とは何か――のが、線の人情でせる。然しからした子供は所識「稅」のためにさらなるので、すてをけばだのが、線の人情でせる。然しからした子供は所識「稅」のためにさらなるので、すてをけばだるが。場の人情でせる。然しからした子供は所識「稅」のためにさらなるので、すてをけばだのが、線の人情でせる。然しからした子供は所識「稅」のためにさらなるので、すてをけばだのが、線の人情でせる。然しからした子供は所識「稅」のためにさらなるのですが、わが子となれば、子供は少しボンヤリな位の方が、成長してから健康で覧ぐなるものですが、わが子となれば、子供は少しボンヤリな位の方が、成長してから健康で覧ぐなるものですが、わが子となれば、子供は少しボンヤリな位の方が、成長してから健康で覧ぐなるものですが、わが子となれば、子供は少しまンヤリな位の方が、成長してから健康で覧ぐなるものですが、わが子となれば、子供は少しボントリな位の方が、成長してから健康で覧ぐなるものですが、わが子となれば、 せん。それには太陽燈、石英燈の

巧く育てるには



異常な體質

たり、先天作職毒や乳児鼬気の被が緩いため たり、先天作職毒や乳児鼬気の被が緩いため たり、先天作職毒や乳児鼬気の被が緩いため たり、先天作職毒や乳児鼬気の被が緩いため たり、先天作職毒や乳児鼬気の被が緩いため たり、先天作職毒や乳児鼬気の被が緩いため たり、先天作職毒や乳児鼬気の被が緩いため が緩いため 野が、小児の避然や消化で良か (腹小便が使きくなるまで治らな)とか用の鍵とかいふのは、漢、親から事けついだもの、ことで、 非常によいと言はれます。 が見の身機を離れ化すると言はれ、特化不良、線板等によく効く小見、 宇津教命丸は、紙、農氣、チエ

はして下痢、砂熱、痙攣を起し易 に皮膚を丈夫にしなければなりま

風邪の時と 百日咳の 醫者を呼ぶ前これ丈の注意

つことの出來る、異常な修賞を兩一うにしなければなりません。若し歐康性素質、出血性素質などに分一十度から六十五度協を下らないや の調和が大切です。温度は響氏六を吊つてやるのがよろしいです。病室の空氣に注意し、温度と温度、隙間風が入るやりでしたら、蚊虫 態度は湯を沸かして蒸気を立てる 見びることにしたいものです。 の作ったこして有権互所の領徴をのですが、その際族火は必ず検室

濕氣が多いと 癒りにくい

車の量を滅じて、水を臭へて下さって消化不良が起りますから、食 空氣と入れ換へることを忘れない時々部屋を開け載つて、清浄な

五十五六度が適當

なのは日光浴や敷布マッサージがなのは日光浴や敷布マッサージが 光線浴も行ばれてゐますが、簡単

凾合詰王花 すまり居ていつが紙しのいし美もれづい

中家でへ考に位本様先は夢歳お なばねは買うたれ切品るへ使で はにれそうせまび選を品ぬら すまいざででりよ何。が 鹸が石が玉がれ

%四·九九度粹純

阪大・會商瀬長社會式株鹼石王花・京東

返品返金自由・古帯道具の配

電話 6080 22660



寫員s 市撮影は

現貨常盤通・電ニニニスグチスタチオ

粤山兒門科







町汪远連大















運動の勃興より生れたる運動藥 榮養さ育兒の會顧問 醫學博士

田

過激運動の

らず、それらの總量は實に莫大で 腎臟、皮膚、筋肉

作 謝の亢憲は散大であるが、冬期に おいては寒気や風寒と調ふために 更に多くのエネルギーを消費した ければならぬ。 凍傷、凍死は

ーの熱量補給

出場するわが関系を指名によっての配動力として要求さるとはも、ルギー増進の作用の外に、食慾増を回路十回萬國學住スキー大會を大エネルギーを消費する場合、酸剤はザイダミンBに動するエネる。 要するに消費せらる、エネルギー に跳する熱熱機能の格響、生態活 くにはなるべく多量の熱量にとめ を飲めの撮取が必要である。さう を動かの提取が必要である。さう してこの食物はなるべく変かに、 してこの食物はなるべく変かに、 してこの食物はなるべく変かに、 してこの食物はなるべく変かに、 してこの食物はなるべく変かに、

でいる いっとき 含水炭素性食品が優秀が を開発しては肉類よりも、米 を開発しては肉類よりも、米 競技記録の低下

登山時の救急藥

生 ネルギーは、一口である。 しから、ヘフェ 世界の かい。同じく A、 Dの抵抗力管動 ない。同じく A、 Dの抵抗力管動 で用、グリコーゲン、アミノ酸、カルシウム等の各種繁養素あり、 で 製作る以外に、自ら栄養を売買す なる推薦を呼吸にして、自力的にエーの 神給を がある。 を かんずる りんに こう しゅう なん で はい こう にい こう はい こう にい こう はい こう はい こう にい こう にい こう はい こう にい こう はい こう はい こう はい こう にい こう はい こう にい こう にい こう にい こう こう はい こう はい こう はい こう はい こう にい こう はい こう はい こう にい こう はい こう はい こう にい こう にい こう はい こう にい こう に るが、前振のヘーフェ酸糖「記憶」 を記載家にとつては最も繋要率であ 神 しかし、本郷はまた肉情労働を ・ なさない、事務家にとつても推奨 ・ なきない、事務家にとつても推奨 ・ なきない、事務家にとつても推奨 ・ なきない、事務家にとつても推奨 ・ なきない、事務家にとつても推奨 ・ なきない、事務家にとつても推奨 ・ なきない、事務家にとつても推奨 ・ なきない。 とは、運動に動するエネルギーを構造に有效であるが、これから推出に有效であるが、これから推工ネルギーを構造して疲勢を防ぎななるべきは機能に離くない。 られない長所である。 精神工作の

を基準を表現の表現ともなる。 を基準を表現の抵抗力減速となり、結 の神經系級的形狀を起すのは勿論 不眠、頭重其他

藥價至康

満洲代理店 日本賣藥鑑大連支店 一日本賣藥鑑大連支店 海外代理店 三 井 物産 株式 會社 で、ショック、スラバヤ、バタビヤ、孟貫、 で、シドニー、メルボルン、シンガボール、ニラ、シドニー、メルボルン、シンガボール、ニラ、シドニー、メルボルン、シンガボール、

accompandence propagation of the propagation of the